

ロータリーの友

ロータリーの友2月号 第70巻 第2号
令和4年2月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻829号
昭和28年1月創刊 昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

2

2022
FEBRUARY

VOL.70 NO.2

平和構築と紛争予防月間
青少年交換は
未来平和へのギフト

第50回
ロータリー研究会レポート

Rotary





ロータリーによる 新型コロナへの対応

新型コロナウイルスに関するロータリーのページをご覧ください
ワクチン接種や予防をサポートするために行動しましょう

rotary.org/covid19



RI RI 会長メッセージ	4
RI 会長 シェカール・メータ	

よねやまだより	22
米山から世界の町へ ^⑫ ミャンマー・マンダレー	

特集 平和構築と紛争予防月間	7
-----------------------------	---

青少年交換は未来平和へのギフト

青少年交換、その始まりの物語	
RI JYEM 研修部門委員 津留起夫	

青少年交換学生が考える平和

後藤久実／石黒綾香／坂口申太郎／山田 空／中山貴弘 ／宮本晴代	
------------------------------------	--

NEW GENERATION	26
ローテックス 水口夏希／ローターアクトー 村井未生	

ガイ散策 ⑧	27
マンガ ロータリアンは顔が命？	
コラム ロータリアンの利益	

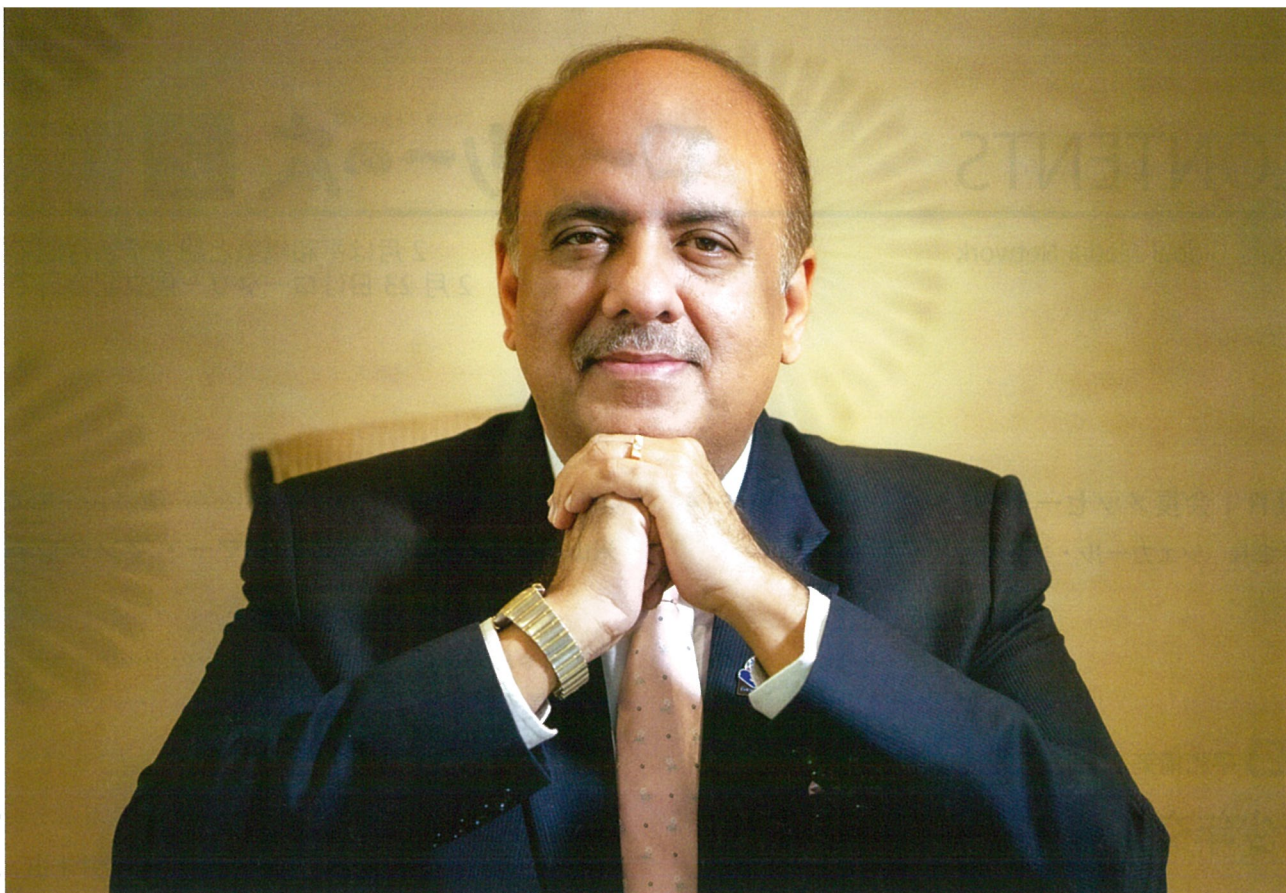
地区大会略報 II	32
第2770地区／第2590地区／第2740地区／第2660地区	

第50回ロータリー研究会リポート	14
------------------------	----

視点 ガバナーのロータリー・モメント	18
--------------------------	----

第2500地区 漆崎 隆／第2510地区 大日向豊吉／	
第2520地区 鈴木俊一／第2530地区 志賀利彦／	
第2540地区 宮原保夫／第2550地区 石田順一／	
第2560地区 高尾茂典／第2800地区 矢口信哉	

6	●ロータリーとは
30	●Rotary projects around the globe
33	●パズル de ロータリー／詰め将棋
34	●エバンストン便り
35	●2022年国際大会 RI ●財団管理委員長からのメッセージ RI
36	●お知らせ 新IAC／2022～23年度版『ロータリー手帳』 のご案内／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』3月号主要記事予定
37	●日本ロータリー分布図／奥付
38	●表紙について／パズルの答え／詰め将棋の答え
39	●投稿規定



GREETINGS, DEAR CHANGE-MAKERS OF ROTARY,

At the start of the Rotary year, I challenged every club to plan and host at least one practical and action-oriented Rotary Day of Service. The event should address a challenge your community is facing that fits into one or more of Rotary's areas of focus and should bring together volunteers from within and outside of Rotary.

Rotary Days of Service can motivate Rotary, Rotaract, and Interact clubs to plan innovative and impactful projects. They can showcase your work as people of action and introduce prospective members to your club.

I've been inspired by your response so far, and I want to share with you just one project that has captured my imagination.

India is home to an estimated 74 million people with diabetes, a disease that is a leading cause of death. Furthermore, about 50 percent of those people remain undiagnosed.

Rotary, together with the Research Society for the Study of Diabetes in India, saw the urgent need to diagnose, track, and treat people who have diabetes. Working together and with other organizations, we hosted a nationwide blood glucose testing camp on 29 September, which is World Heart Day.

The camp was spread across more than 10,000 sites in India, with more than 2,000 Rotary and Rotaract clubs participating in the effort. More than 1 million blood-sugar tests were conducted in a day, an accomplishment recognized by the Asia Book of Records. But more important than breaking a record is the fact that tens of thousands of people learned that they may be living with diabetes. They can now be treated for the

condition, and they also have been made aware that they should take extra measures to shield themselves from COVID-19 and scores of other diseases that are caused or worsened by diabetes.

This month, on 23 February, the anniversary of Rotary, let us celebrate with more service days, showcasing Rotary's work in our areas of focus. I look forward to hearing about your Rotary Days of Service. Please share your projects on Rotary Showcase, or browse that webpage to find inspiration and project partners. In particular, I encourage you to execute projects that focus on empowering girls, as they have been disproportionately affected by the pandemic. The Empowering Girls initiative is resonating very well with members of Rotary as well as with non-Rotarians. The governments and NGOs in various countries are appreciating this meaningful effort. Let us keep focusing on it.

I am also happy that the Each One, Bring One ethos is bringing fruitful results. Let us ensure that all club members introduce at least one person to Rotary, and that we then all work to engage new members and keep them in our clubs.

In whatever we do, remember that we must push ourselves to grow more, do more as we Serve to Change Lives.

Shekhar Mishra

President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

R I 会長メッセージ

 指定記事

親愛なるチェンジメーカーの皆さん

今年度の最初に、少なくとも1回、実践的かつ行動志向のロータリー奉仕デーのイベントを計画し、開催するよう、全クラブに呼び掛けました。ロータリーの重点分野に該当する地域社会の課題に、ロータリー内外のボランティアが一緒に取り組もうというものです。

ロータリー奉仕デーは、ロータリークラブやローターアクトクラブ、インターアクトクラブの意欲を引き出し、革新的かつ影響力のある奉仕プロジェクトを計画する良い機会です。行動人としての活動を披露し、会員候補をクラブに引き寄せる機会にもなります。

素晴らしいイベントが次々に実施されてきましたが、私の心をつかんだ一例をここでご紹介しましょう。

インドで糖尿病にかかっているのは7,400万人ともいわれており、主な死因の一つとなっています。しかも、その約半数の人が糖尿病という診断を受けていない状況なのです。

ロータリーとインド糖尿病研究協会は、糖尿病検査を実施し、患者を把握し、必要がある人には治療を早急に行う必要があると考えました。両組織は他団体とも協力し、世界心臓デーである9月29日に、全国的な血糖値の無料検査を実施しました。

2,000以上のロータリークラブとローターアクトクラブが協力して、全国1万カ所を超える検査所を設置し、1日で100万件を超える血糖値検査を実施。これは記録認定団体のアジア・ブック・オブ・レコードにもなりました。しかし、記録樹立よりも大事なことは、何万もの人々が糖尿病にかかっているかもしれないことを自覚したという事実です。これで治療が受けられます。それに、糖尿病を原因とする疾患、または糖尿病であるために、罹患すれば悪化する可能性のある新型コロナなど、数々の疾患に対して予防策を取る必要性も学びました。

2月23日はロータリーの創立記念日です。ロータリー奉仕デーイベントを実施し、重点分野におけるロータリーの活動を発表しましょう。皆さんのロータリー奉仕デーイベントについて、ぜひお聞かせください。RIのウェブサイトにあるロータリーショーケースではイベントについて発表したり、プロジェクトのアイデアやプロジェクトパートナーを見つけたりすることができます。中でも、新型コロナウイルスのパンデミックで特に甚大な影響を受けている少女たちに力を与えるためのプロジェクトを、ぜひ実施していただきたいと思っています。女子のエンパワメントへの取り組みは、ロータリアンでも、ロータリアンではない人でも、心を動かされるものです。有意義なイニシアチブとして各国政府とNGOから高い評価を受けています。今後も注力していきましょう。

また、「Each One, Bring One（みんなが一人を入会させよう）」で目覚ましい成果が得られていることをうれしく思います。あらゆるクラブ会員が少なくとも一人をロータリーに紹介し、彼らがずっとロータリーの一員でいてくれるように全員で働き掛けましょう。

何をするにつけても、みんなの人生を豊かにするための奉仕を行うには、これまで以上に成長し、これまで以上の成果を挙げていく必要があることを忘れてはなりません。

シェカール・メータ

2021-22年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集會を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数37,049、会員総数1,201,314人（2021年12月16日国際ロータリー公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,224、会員数84,959人（2021年11月末現在）となっています。

2021 - 22 年度会長テーマ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



特集 平和構築と紛争予防月間

青少年交換は 未来平和へのギフト

皆さんは、ロータリーで青少年交換を行う際、それをどのような事業と捉えていますか。将来有望な人材を育てるため？ 国際交流を促進するため？ シンプルに若者に留学の機会を提供するため？ 国際ロータリー（RI）のウェブサイトで青少年交換について検索すると、下記の文言が目飛び込んできます。

「異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすことで、世界の平和を少しずつ実現できると私たちは信じています」

ロータリーが青少年交換事業を推進する最も大切な理由は、それが未来の世界平和への贈り物となる可能性を秘めているからです。それでは、日本の青少年交換はどのようなきっかけで始められたのでしょうか。歴史をひもとくとともに、青少年交換プログラムを経験した若者たちに、彼ら彼女らの考える“平和”について語ってもらいました。



ロータリー青少年交換 (Rotary Youth Exchange)

国際理解と親善の精神を育み、平和を推進するため、15～19歳の青少年に、外国での異文化体験の機会を提供するロータリーのプログラム。言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養う。長期交換（1年）、短期交換（数日から数カ月間）の2種類がある。

写真右端から、日本で初めて青少年交換を始めるきっかけをつくったドナルド・ファーバー氏と、初代青少年交換学生の関本洋子さん（旧姓・宮崎）。詳しくは次ページへ

青少年交換、その始まりの物語

(一社)国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構(RIJYEM)研修部門委員

津留 起夫 (市原RC)

ドンスピーチ、東京にやって来た理由

「私は、ある使命を持ってこの大会に参加しています。その使命とは、第280地区パストガバナー、ジョー・ブラッドバリーの要請により、国際親善のために日本の高校生を私のクラブに1年間派遣していただけないかということです。

ジョーはこの大会より前、1959年に日本の12地区のガバナーに向け、学生交換の提案親書を送りましたが、うまくいきませんでした。そこで、私をここに派遣したのです。

それとは別に、私は日本について特別な感懷を持っています。かつて戦争で戦った日本の国はどのような国なのか、どのような人々が暮らしているのかを知りたくて東京にきました。そして、いつでもどこでも親切にしてもらいました。それは些細なことかもしれませんが、国際親善の根本になるのは、このような些細な行動の積み重ねだと思います。私は日本人を恨んではいません。戦争は政府と政府の争いであって、お互い一人一人の間に憎しみはないと思っています。

実は、私は全盲です。生まれつきではありません。オーストラリア空軍の兵士として日本軍との戦いで目を負傷したのが原因で光を失いました。1942年9月22日、ラバウル上空での出来事です。29歳の時でした。退院するまで1年半の時間が必要でした。

私は、随分苦しみました。当時、光を失った苦悩と絶望、そして肉体的な苦しみの渦の中では、『新しい信仰が私に訪れる』と誰かが言ってくれたとしても、それを受け入れることはできなかったでしょう。それでも、その後の数年間を耐えるうちに、恐らく視覚のある人よりももっと鋭く、さまざまなことを感じられることを発見しました。そして、真の人間の価値を分析するようになりました。愚かな戦争で得た遺産は失明のみでしたが、敵意が背景にあっては何も達成できない。より良い世界にする唯一の方法は、過去を許し、忘れることだと悟ったの

東 京でRI国際大会が開かれたのは1961年のこと。5月28日～6月1日の日程のうち、4日目の国際親善会議アジア部会でのあるスピーチが二人のロータリアンを結び付け、善意のスパークによって日本の青少年交換が萌芽しました。

その二人とは、オーストラリア第282地区のドナルド・ファーカー氏(Donald N. Farquhar、愛称・ドン)と第370地区(九州全県と山口県)の松本兼二郎ガバナーエレクト(GE)でした。ドンは、オーストラリアのローズバッドロータリークラブ(RC)の元会長であり、松本GEはアジア部会のパネリストとして、共に参加していました。その会合が質問時間に入った時、ドンは「国際親善に関係がある話を、許可してもらえればお話ししたい」と、おもむろに立ち上がり、そして穏やかに、低音のよく響く声で語り始めました。



1961年に東京で開催された第52回R I国際大会

です。そして、ゆっくりと、私の心と魂の苦悩は、人生への新しい信仰、人生を生きる価値のあるものにするための新しい希望に変わっていきました」

使命を帯びての来日とはいえ、ドンに心でわだかまるものが全くなかったかといえば、私はそうは思えません。しかし、来日したドンは、殊に福島県・白河R Cの大本代吉会員の令嬢・千恵子さんの心からの親切に感激し、親善のために努力することを決意。帰国後も、各地で四十数回にわたって「日本人の友情」について講演して回ったそうです。

日豪で初めての青少年交換が成立

この日、ドンの話を聞いた松本G Eは、大変な感動を覚えました。他の参加者も同様の感銘を受けたはずです。そして、ガバナー年度を迎えた松本氏は、オーストラリアからの要請に応え、第370地区から1962年1月、日本から派遣する最初の青少年交換学生・関本洋子さん（旧姓・宮崎、ホストクラブ・久留米R C）をメルボルンへ。同年2月、シドニーへ8人（門司R Cから1人、柳川R Cから2人、萩R Cから2人、小林R Cから1人、佐世保R Cから2人）の計9人を派遣しました。この第1期派遣については、第1期派遣学生有志による『オーストラリア留学から半世紀』（編著・濱恵介氏）に詳しく記載されています。

一方、オーストラリアのシドニーからは1963年5月、ケニス・ノーマン・エンジェル君が来日。熊本R Cが彼を受け入れ、九州学院高校に通いました。ここに、日豪の青少年交換の形が成ったわけです。



留学中の洋子さん



平和構築と紛争予防



ファーカー氏(左)の家庭で、テープレコーダーに日本の友達への伝言を吹き込む洋子さん(中央)

青少年交換学生たちの向かう未来は……

日本第1号の派遣学生となった関本さんについて、松本氏はドンからの手紙の一部を『ロータリーの友』1962年4月号で次のように紹介しています。

「洋子は、私共が日本で会った立派なお嬢さん達の典型とも云うべき資質を持っています。それは魅力と優雅です。そしてそれは精神的資質と云ってもよいほどの内的美です。彼女は貴国からの親善大使として素晴らしい資格を既に示し始めています。正直なところ、兼君(松本氏のこと)、私共はすっかり彼女が好きになってしまって、お別れしなければならぬ時が来たら、さぞ悲しいことだろうと思います」

松本氏はこの親善の成果の表れを、「涙のこぼれるほど嬉しく思います」として、寄稿文を結んでいます。

実は関本さんが派遣された当時、戦後17年がたったとはいえ、かつての敵国・日本を嫌悪する感情が、オーストラリア各地に少なからずくすぶっていました。そのことを示す記事として、ドンの息子アランは後に、

シドニー・モーニング・ヘラルド紙(2012年2月6日付)に次のように寄稿しています。

「1961年、父は戦後東京で開催された最初の国際ロータリー会議の一つに行くことを決心しました。クラブの彼の親しい友人の多くは、彼に行かないように話そうとしました。ロータリアンが、このような地獄の出来事からわずか15年後にこれを行う必要があると判断するのは、並外れたことでした。そして、まだ白豪主義があったことを忘れないでください。誰もがそれを望んでいたわけではありませんが、彼女(洋子さん)が到着した瞬間から、彼女の性格によって否定性が一掃されました」

日本から派遣された一人の女子高校生は、ごく限られた地域とはいえ、日本と日本人に対する気持ちに変化を与えたようです。親善へとつながるひとしずくがここに生まれ、それが今日まで波紋のように広がっています。それをもたらしたのは、ドンの寛容と勇気です。われわれは、この事実を胸に刻み、継承していかなければなりません。ロータリーの青少年交換は、未来の平和へとつながっているのです。

(第2790地区 千葉県)

青少年交換学生が考える平和



① あなたにとって平和とは何か？ ② その実現に必要なものは？



看護師（東京北 Exchange ロータリー衛星クラブ会員）

後藤 久実

（2001 - 02 年度、第 2530 地区からハンガリーに派遣）

① 人々の健康が不公平に扱われることなく保障され、安心した生活を送ることができること。人は心身の健康を維持できれば、他者を思いやる心を育めると考える。自分から周囲へ、さらにその周囲へと愛情が連鎖していけば、自然と心地よい空間が広がると、私は思う。相互の思いやりをたくさんつくるため、健康を保つシステムを構築している社会であることが、平和につながると考える。

② 看護師である私が、患者さんに対し意識していることは、心のケアである。患者さんの身体的回復に併せ、心の状態もより良くなるよう、気持ちに寄り添い、いかに笑顔を増やせるかを模索する。この日々の経験から学んだことは、相手を思いやる気持ちは心の平和につながる、ということ。これからは、ロータリー衛星クラブの一員としても、このことを大切にしながら活動していきたい。

東京大学理学部生物情報科学科 4 年

石黒 綾香

（2016 - 17 年度、第 2750 地区からフランスに派遣）

① 平和とは、人々が“平和”のために頭を使わなくてもよいこと。その先の未来や生活のために力を注げることだと考えます。自分は現在、大学で最新の研究などを学ぶ日々を送る一方、ロータリーで活動していた頃と比べ、平和について考える機会が随分少なくなったと感じました。これは、自分が平和について考えなくともよい環境にいるからであり、平和を目指す先にあるのは、このような世界ではないかと考えたのです。

② われわれは、平和になるまで平和のために取り組み、平和になった途端、一斉に他のことに力を使う、というように頭を切り替えることはできません。人々が平和について考えなくてもよい世界をつくるためには、自分が「平和のために活動する人」なのか、「その先の未来のために力を使う人」なのか、各自が役割を認識し、平和について考える必要のない空間を今から少しずつ増やしていくことが大切であると考えます。





慶應義塾大学法学部法律学科 2 年

坂口申太郎

(2017 - 18 年度、第 2690 地区からアメリカ・イリノイ州に派遣)

① 私にとっての平和とは、何気ない毎日の「いつも通り」が続いていくことである。無論、戦禍や災害などがない状況を、私たちは平和と呼ぶことが多い。しかしながら、毎日ご飯を食べることができ、勉強に励み、バイトへ出掛け、帰る場所がある。こうした「いつも通り」の中にある小さな出来事にこそ、私は平和の意義を見いだす価値があるように思う。

② 「いつも通り」とは、日々の生活の中にある「小さな幸せ」が凝集したものであろう。直近ではコロナ禍という、ある意味で平和とは対置される存在が、皮肉にも、そうした幸せを私たちに気付かせるきっかけとなった。新型コロナを機に、この「いつも通り」の大切さに気付くことのできる人間としての謙虚さを、私自身は失いたくはない。それは、あまりにも日常であるからこそ、難しいことなのかもしれないが。

アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ経営学部オンラインコース

山田 空

(2019 - 20 年度、第 2760 地区からノルウェーに派遣)

① プロの料理人を目指す私の立場から考えれば、世界中の人が食べることに苦しまなくなるのだと思います。食べることは生きる上で必須。食事から得られるものも大きく、全ての人にとって重要です。ですが、現在は世界で約 9 人に 1 人が満足に食料を得られません。食料問題を解決するのはとても難しいことだと思いますが、まずはこのような人たちにも食料が行きわたるようにすることが、平和への一歩ではないかと思います。

② 二つの行動ができると思います。まずは、食料が不足している所に食料を提供すること。世界ではまだ食べられる状態の食料が年間 13 億トンも廃棄されており、それを加工食品などにして届けば、食品ロスの撤廃にもつながると思います。二つ目は食料不足の所に赴き、現地で共に食料を生産すること。食料を作る技術を教えたりすることで、食料をただ提供するだけでなく、現地の人々の自立にもつながると思います。



青少年交換学生が考える平和

① あなたにとって平和とは何か？ ② その実現に必要なものは？



世界一貧しい大統領として有名なホセ・ムヒカ元ウルグアイ大統領の夫人らと。中山氏は左端

内閣府規制改革推進室職員（JETROから出向中）
（東京北 Exchange ロータリー衛星クラブ会員）

中山 貴弘

（2006 - 07 年度、第 2750 地区からブラジルに派遣）

① ブラジルでの経験を経て南米のとりこになった。楽天的で情熱的、人と人とのつながりや家族との絆を大事にする価値観、人種に関係なく分け隔てなく接するマインドはとてもピースフルで居心地がよかった。南米は貧富の差も大きく、治安も悪く、物理的には平和とは言えないかもしれないが、素の自分を肯定してくれたブラジルでの生活は心に平穏をもたらしてくれた。多様性を認め、個人を尊重する寛容さが、私にとっての平和だ。

② 青少年交換事業が掲げる「小さな親善大使」という言葉があるが、中南米と日本をつなぐ懸け橋に自身になるべく、大学時代はスペインに留学し、日本貿易振興機構（JETRO）に就職。チリ駐在を経て、中南米担当として3年間、各国の閣僚や在京大使たちと折衝を続けてきた。国家の代表者といっても最終的には人。個人的な人間関係を築ければ話も早い。多様性を認めて相手を尊重する姿勢があれば、お互いに譲れない部分に関しても落としどころを見つけて何とかなる、というのが持論である。

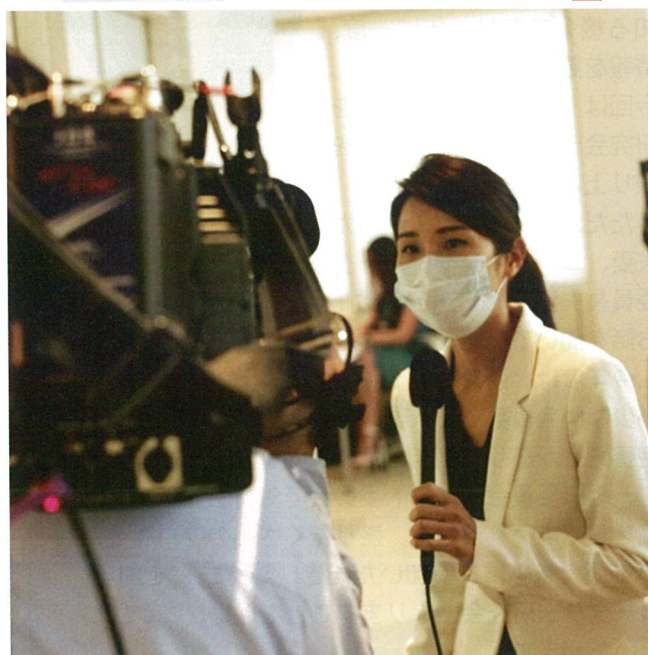
記者

宮本 晴代

（1999 - 2000 年度、第 2580 地区からハンガリーに派遣）

① 地球上の全ての人々が、紛争や飢餓に苦しむことなく、明日の食料を心配することなく、人種や思想信条、性別などにかかわらず人権を尊重され、自由に生きられる状態であること。

② まずは世界で起きている事象に興味を持ち、学ぶこと。異文化と触れ合い、大きな「違い」があると知った上で、それを乗り越えて対話し、相互理解すること。一人一人がこれを実践すれば、平和実現に向けた取り組みをおのずと考えるようになると思います。特に将来を担う若い世代のリーダーシップは重要で、彼らの異文化交流は世界を変えるインパクトがあると思います。



第50回

ロータリー研究会 レポート

第50回となるロータリー研究会が12月7～8日に東京で開催されました。対面での開催は2年ぶりとあって、新型コロナの状況が読めない中、578人もの登録がありました。久々の再会に、会場は「うれしい・楽しい・幸せ」のオーラに包まれ、笑顔が（マスクの下に）あふれていました。改めて、ロータリーは親睦、友情を礎として活動する団体であることを実感できた参加者も多かったに違いありません。

冒頭あいさつ

ロータリー研究会は、国際ロータリー（R I）のことを知る機会であり、年に一度、情報を更新するチャンスです。今回は「輝く未来を創る」を研究会テーマにプログラムを練り上げてきました。

ただ、残念なことにシェカール・メータR I会長夫妻、ユン・サンクーロータリー財団管理委員会副委員長夫妻はバーチャル参加となり、画面を経由してお話を聞いていただきます。

今年度は、会員116万3,000人というこれまでにない少ない会員数でのスタート、そして3年に1度の規定審議会があり、例年とは異なる重要な年であります。組織委員会・ホスト委員会で気持ちを込めて準備をしまいいりました。盛りだくさんのプログラムですが、熱心にご参加いただき「輝く未来を創る」ロータリー研究会となりますことを願い、あいさついたします。



R I 理事
辰野 克彦



シェカール・メータR I会長、ユン・サンクー財団管理委員会副委員長の直接参加はかないませんでしたが、バーチャルで行われた基調講演では、両者の思いが対面形式と変わらず会場に伝わってきました。

質疑応答は、メータ会長が車で移動している最中に行われました。画面上の揺れで“車酔い”した参加者もいるかもしれませんが、大型モニターに表情がはっきりと映し出されたため、対面で遠くの壇上から話を聞くよりもむしろ親近感を覚えた、という声も多く聞かれました。

第1セッション

「多様性ある会員基盤」 ～奉仕の仲間を増やして会員基盤を広げる～



ファシリテーター
井原 寛
さいたま新都心RC

キーワードは心理的安全性。奉仕の仲間を増やすにはさまざまな方法がある。ヒントになれば



パネリスト
鈴木 宏
宇都宮北RC

多様性を受け入れるツールは三つ。ペルソナを外していく、人は鏡。そして心理的安全性



パネリスト
小嶋 隆文
国際青年会議所会頭

私たちも会員増強・維持は僅々の課題。20代を巻き込むには「地域に貢献しているかどうか」



パネリスト
西井 彩夏

東京北 Exchange ロータリー衛星クラブ

既存の会員が目的を持ち、生き生きとやりがいを持って活動をしているかが大切



パネリスト
佐京 雄都
北本RC

ロータリーはコミュニケーションそのもの。もっとオープンにしてさまざまなツールを取り込もう

20～70代のメンバーで奉仕の仲間を増やすにはどうしたらいいかを議論。鈴木氏は「ロータリーにとって宝」である多様性の大切さを説明。現役大学生で、元青少年交換学生（ローテックス）の西井氏は、会員が目的を持つことで魅力あるクラブになるとし、ローテックスの組織の枠組みをより良いものにしたい、という夢を熱く語りました。20代の

佐京氏は会員数7人のクラブの会長。オープンソースの考えを取り入れ、地域住民の参加など開かれたロータリー活動を提案。そして「コロナ禍こそ原点回帰」と、時代に合った人を巻き込む活動を紹介した国際青年会議所会頭の小嶋氏は年末で組織を卒業。西井氏からロータリーへの入会を問われると、前向きな回答がありました。

第2セッション

「未来を創る奉仕活動」 ～ロータリーの重点分野を考えて～



ファシリテーター
服部 良男
愛知三州RC

皆さんの活動が熱心で素晴らしいので、個々の活動を詳しく発表してもらうことにしました



パネリスト
新井 和雄
下館RC

事業主の皆さんが意識を変えるだけで地球環境問題はガラリと変わる。力の見せどころです



パネリスト
野口 英一
甲府RC

財団のリソースを活用し環境分野への支援を。地元での支持を築くのが成功のポイントです



パネリスト
江田 慶子
2019-20年度財団奨学生

従来の一方向的な支援が引き起こす負の一面に気づき、持続可能な支援を模索しています



パネリスト
大川 哲郎
(株)大川印刷

「環境にやさしい」といったあいまいな考え方、表現は終わらせなければいけない時代になりました

今年度から加わった重点分野である「環境」を中心に4人が発表。JICAで働く江田氏は地域社会の経済発展の視点からブルキナファソやイギリスで活動して得た学びを紹介。創業140周年の印刷会社を率いる大川代表取締役社長は、本業を通して社会課題解決を実践する企業としての取り組みを、環境問題にまつわる世界の動向に触れつつ紹介。新井氏はガバナーとして主唱し、9月に全世界で行われたロー

タリー奉仕デー事業の経緯と意義、さらに「世代内→世代間の公平さ」という奉仕の新たな視点を提言。R1環境のための大口寄付推進計画委員の野口氏は、環境分野の補助金申請のポイントなどを解説。気候正義、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）、職業奉仕などの言葉が飛び交い、まさに未来の奉仕活動を多角的に見据えたセッションでした。

第3セッション

「ロータリーの未来像」 ～これからのロータリーを考える～



ファシリテーター
菅原 裕典
仙台泉RC



パネリスト
本田 博己
前橋RC



パネリスト
山本 博史
大阪南RC



パネリスト
細川 吉博
帯広北RC



パネリスト
漆原 摂子
勝浦RC

世界が大きく変化する今、ロータリーは変化を受け入れるアップデートの時。リセットではない

クラブは自立性が大事。地区やRIに依存せずクラブの未来は自分たちで考えていくべき

改革派と保守派で分断の恐れもあるから、変革は慌てずに。変革のための変革にならないように

バッジを着けてプライドを持とう。バッジを付けて街を歩けば、人々にも気付いてもらえる

ロータリーの原点に戻るべき。「ロータリーの目的」に立ち返ろう

日本のロータリー100周年実行委員会ビジョン策定委員会のメンバーだった本田氏は、同委員会が全クラブを対象に行ったアンケートを基にまとめた「ビジョンレポート」を分析、発表。細川氏は人口減少が続く地区内での会員確保には難しさや苦労がある一方で、小さい街の中での仲間づくりの重要性を語りました。山本氏は多様性を目的にクラ

ブで進めた改革の経験から、活性化の好結果の陰で大先輩が寂しい思いをした事例を紹介。漆原氏はクラブ独自の細則を作り、それに基づき行動する重要性を説きました。

変遷する世界に適合していくために、これからのロータリークラブの未来を考えさせられる内容となりました。

2022年規定審議会に向けて

滝澤功治氏（神戸須磨RC）をモデレーターに、中谷研一氏（足利東RC）、田中正規氏（西尾RC）、立野純三氏（大阪RC）が、2022年に開催される規定審議会（COL）で審議される制定案の注目点について発表しました。

滝澤氏からは、今回のCOLに提出された制定案が全部で92件あり、そのうち日本の地区、クラブからの提案が25件と最多であったことが報告されました。日本からは「クラブ運営」「審議会の手続き」「クラブ例会と出席」といったカテゴリーの提案が多く、これらの分野に対する日本のロータリアンの関心の高さが示されたといえると分析。加えて、今回から適用される、いわゆる「20%－80%ルール」の説明がありました。これは審議会運営委員会が選定した制定案を事前に代表議員が電子投票し、20%以上の賛成を得た提案が規定審議会でも審議されるというものです。

中谷氏からは、「22-25ガバナーノミニーの資格条件を改正する件」（ロータリアン歴5年以上、またはロータリアンでなくても、それと同等のリーダーとしての経験がある人なら、ガバナーノミニーの資格条件を満たす）に関して、「ガバナーノミニーの資格を緩和する提案と理解するが、そもそもロータリーの概念と一致するのか疑問を禁じ得ず、丁寧に検討していく必要がある」と強調した上で、「他団体でのリーダー経験を否定はしないが、長年ロータリーに在籍した会員への評価が揺らぎかねず、伝統を重んじる日本の社会ではどちらの基準も『同格』とする判断基準はなじまないのではないか、慎重に議論してほしい」と述べました。

田中氏の注目点は、ローターアクト。「22-63ローターアクトクラブが立法案と決議案を提案し、ローターアクターが投票権を有する審議会議員となることを許可する件」について、「若い人の柔軟性、革新性はとても大切で、今後のロータリーにとって必要な項目ではあるが、海外のロータリアンとローターアクターと今の日本のそれとでは、育ってきた時代背景やお国柄など、かなり隔たりがあることは否めない。一方、ローターアクターにしても、自分たちの在り方が審議権のない規定審議会でも扱われることに疑問があるだろうし、RIの進め方にどうも矛盾が見受けられるのではないかと指摘しました。

立野氏は「ここ数年、会員数が減っているのは現実。時代と共に組織の在り方を変えるのも結構だが、会員一人一人の在り方は千差万別。十分にその差異をあぶり出す必要がある。そうした差異をCOLが考え直す場になってほしいし、組織の中に新しい芽を求めてほしい。今話題の、ロータリーの未来形成（SRF）にも『地区がなくなる、ガバナーがいなくなるのか』とやみくもに反対するのではなく、どのようにしたら、魅力ある活発な組織になるかを考えるときにロータリーがあるのだ、と考えてはどうだろうか」と述べました。

時代の変化はいつものことながら、コロナ禍は時の変化を5年ほど前倒しにしたとも言われました。100年に1度の感染症危機の中、初めて対面とオンラインの併用方式で行われる2022年のCOLに注目しましょう。



DEI

辰野R I 理事によるR I 報告から DEI タスクフォース委員長ウェイファー氏からのビデオメッセージ

皆さま、こんにちは。DEI (多様性、公平さ、インクルージョン) を今回の研究会の優先事項としていただいた辰野R I 理事に感謝いたします。

すでに多くのクラブがDEI のコミットメントを強化する活動を開始しています。この目的は地域社会に門戸を開き、これまで入会への障害があった、または入会の勧誘をされなかった人たちを仲間にする事です。

ロータリーを支えるのはクラブです。クラブという礎が組織を支えています、真の意味で組織の文化を変えるには、クラブと会員の力が不可欠です。私たちの多くが事業主であり、地域社会を反映させることが事業にも有益であると理解しています。これはロータリークラブにとっても有益なのです。

例会に来て、自分と同じような人たちを見つけ、自分らしくいられ、自分が大切にされていると感じることができれば、会員はクラブにとどまり続けます。

私たちは、これまで会員ではなかった人々が、会員やリーダーとして参加し、心地よい環境で自由に意見を述べる機会を提供できるような、多様で公平でインクルーシブな文化を築く必要があります。

また新会員の勧誘だけでなく、現会員についてもよく知り、対話をし、互いに尊敬の念を持った環境をつくることも大切です。

R I 理事会はDEI へのコミットメントを強化、支援していますが、クラブや地区で必要とされる変化をけん引するのは皆さまです。新会員が最初にコンタクトを取るのは皆さまです。クラブで何を提供するか、皆さまのリーダーシップがインクルージョンと公平さの文化と環境を形づくりまします。ですからまずは対話の機会を持ち、DEI の旅路へのコミットメントを示しましょう。

このために利用できるリソースもあります。会員にR I のラーニングセンターにある「クラブ会員の多様化」のコースを受けてもらい、ディスカッションに臨むのも一案です。また学習の一環として、さまざまな分野の人にスピーチをお願いすることもできます。例えば私は女性としての経験は話せますが、先住民族、アフリカ系など経験のないことを話すことはできません。彼らのストーリーを聞き、その日常生活を理解し、こちらから歩み寄る気持ちで接しましょう。こうすることで理解と受容性を共有できます。

私たちはそれぞれDEI の理解という旅路において異なるステージにいます。DEI についての対話にためらいを持ち、多様性、公平さ、インクルージョンという言葉を聞いただけで恐怖心を抱く人もいるかもしれません。ここで「四つのテスト」を頭に浮かべ、私たちは人権、女子のエンパワメント、平和を重んじていることを思い出しましょ



R I 副会長
DEI タスクフォース委員長
ヴァレリー・K.ウェイファー

う。同じ方向に向かって少しずつ前進することで、地域社会を反映し、新会員への魅力を高め、現会員、入会候補者が欲していること、ロータリーの経験から求めていることを実践することができます。多様性は長年にわたるロータリーの中核的価値観の一つです。

私たちタスクフォース委員会の構成も、ローターアクターや平和フェロー、これまで会員にはならなかったような人たちに加わってもらい、各メンバーが自分たちのグループの代表となると同時に、グループを超えた視点を提案してもらいました。つまりタスクフォース委員は、幅広いインクルージョンと公平さの視点からそれぞれの知識と考え方を持ち寄っているということです。これによって、健全で生産的な対話を行うことができ、会員を優先した組織のための話し合いが可能となります。

タスクフォース委員会ではロータリーの数ある方針に目を通し、アンケートやインタビューによって、R I、クラブ、地区、地域における既存のDEI 文化を評価しました。これらの結果を精査し、会員の考えを把握した上で、それぞれの層の会員についてより良い理解を深めました。その結果、今後の活動や機会のための基準を定めることができました。さまざまな調査から分かった主なテーマは、

1. ロータリーの会員はよりインクルーシブな文化をつくることに大きな関心を抱いており、組織のインパクトを大きくするためにDEI の力を生かすことが重要であると感じている
2. ロータリーの会員によるDEI に関する経験は、世界各地で異なっている
3. 現会員・入会候補者にとって、ロータリーの会員であることの経済的負担が障害となっている
4. 差別やハラスメントを報告し、情報を収集し、事態に対応するための場所がない
5. 若いロータリーの会員はリーダーシップのポジションを上がっていく道筋がないと感じている

これらのテーマは、皆さまのクラブや地区でも当てはまると感じるかもしれません。私たちはこれらを基に3年のロードマップを作成し、これに沿って継続して活動していきます。R I 理事会は、新しいDEI コミットメントに関する声明、DEI の行動規範、現在・未来のロータリーシニアリーダーへの研修を承認し、任意の地区DEI 委員会を奨励し、2023-24年度までタスクフォース委員会が活動を継続することを承認しました。

私たちの組織は、創立当時の多様性に基づいて築かれました。ポール・ハリスは、多様な職業的背景によって倫理的事業の確立が支えられ、互いに学び合い、個人としても職業人としても成長することができると理解していました。今日、私たちは世界的組織であり、多様性は至る所にあります。最後は次の言葉で締めくくります。

多様性は真実である。公平さは選択である。インクルージョンは行動である。これらの成果が帰属意識である。

ロータリーの素晴らしさをそのまま実感！

第2500地区 北海道東部

漆崎 隆ガバナー（釧路ベイRC）

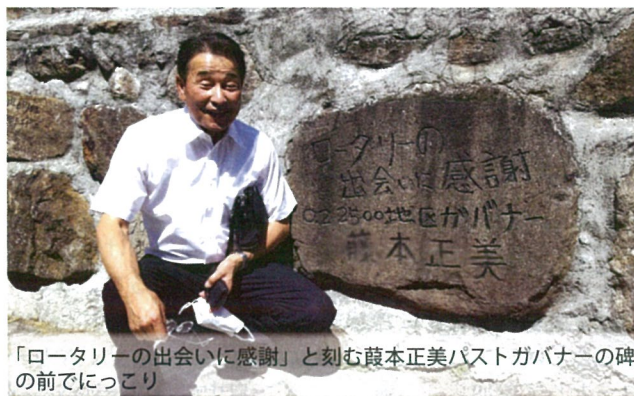
これを記している今は、地区内全66クラブを公式訪問し、コロナ禍でできなかった12例会を2巡目として行っているところです。私の国際協議会出席は2021年2月。史上初のオンライン開催でしたが、時差はあれど地球上でネットワークがつながり、本会議、研修会、分科会など、言語の障壁もなく開催されることが立証されました。コロナ後、皆さまとお会いする懇親会の場は、より深いものになると確信しています。

ロータリーと共に生きてきた34年の人生。家族、会社ともども大きな飛躍を与えていただきました。入会3年目で体験したアメリカからの学生の4カ月にわたるホームステイは、後にわが子の逆留学を実現するなど、人生の夢を一步步現実のものとしています。

ロータリーでの多彩な人との出会いは、私の職業上での明日のエネルギーとなって輝いています。公式訪問で

は親しく、礼儀正しく迎えていただき、地区大会では遠方のロータリアンと友情を深め合い、「ロータリーの素晴らしさ」を改めて実感しています。企画・準備の忙しさ、研修の長さが一瞬にして吹き飛びます。国際大会にかけて開催する「第2500地区ナイトパーティー」は、当地区最大の「素晴らしさ」の一つです。

次の100年を目指し、多様な変化が起きつつある時代です。しかし、ロータリーの原点は変わらず存在し、ロータリーの素晴らしさは永遠に続きます。ガバナーの任期を終えたら、それぞれのロータリアン人生の素晴らしさをそっと見つめながら、国際大会での出会いと共に、自分の人生もゆっくり楽しむ予定？ です。（土木建築）



「ロータリーの出会いに感謝」と刻む藤本正美バスターガバナーの碑の前でつくり

私にとってロータリーとは

第2510地区 北海道西部

大日向豊吉ガバナー（函館五稜郭RC）

1982年7月2日（金）は、私にとってロータリアンとしての誕生日。そして、2021年7月2日（金）は、国際ロータリー第2510地区ガバナーとしての出航日となりました。偶然といえば偶然かもしれませんが、人生とは不思議なものと感じます。振り返ると、推薦者であ

る故・滝野俊弥医師から「豊吉、印鑑を持って今すぐ来るように」と言われ、半ば強引に？ 函館五稜郭ロータリークラブ（RC）へは入会することになりました。

滝野先生に指導されたのは、例会は100%出席を堅持すること／ロータリーの教え、「四つのテスト」をしっかり理解すること、の2点だけでありました。正直言って、ロータリーについては、いまだこの2点以外は理解ができていないように思っています。

28歳で脱サラし、保育園・ケアハウス・特別養護老人ホーム・デイサービスセンター・居宅介護支援事業所などを立ち上げ、昨今は、温泉水を利用した化粧品開発をはじめ、函館でのワイン造りを目指しブドウ畑造成からスタートするなど、新たな事業展開も試みてきました。そうした中、もし、私にロータリーとの出会いがなかったなら、今の人生はただの人、で過ぎていったように思います。

ロータリークラブに入会したことにより、多くの人との出会いがあり、多くの学びがありました。ロータリーで得た果実を次世代へ渡すため、若者の育成を考える日々です。私にとってロータリーはかけがえのない財産であります。私をロータリーに誘ってくださった滝野先生に今、心から感謝を申し上げます。（社会福祉施設）



毎年集う同期ガバナー補佐の会（ガバナーは右から4人目）

ローターアクトと 米山奨学生との交流会

第 2520 地区 岩手・宮城

鈴木 俊一ガバナー (仙台南RC)

コロナ禍のため、活動が制限されているのは皆同じ。でも、一昨年の米山奨学生研修会へ出席した時、「奨学生がコロナ禍のため、外出も友人との交流もできずに困っている」とカウンセラーから伺いました。

当地区では、ローターアクト・インターアクトと奨学



草刈りナイフを手に若者たちと広瀬川を清掃

生たちの交流会も兼ね、毎年 R Y L A (ロータリー青年指導者養成プログラム) を企画していましたが、この 2 年間は開催できずにいました。しかし昨年 10 月、地区内でのコロナ新規感染者がほとんど抑えられた時を捉え、ローターアクターが仙台の風物詩・広瀬川でのバーベキューと東北ならではの「芋煮会」の合体企画を立案。この集いに米山奨学生にも声を掛け、少人数、除菌、マスク着用の上で開催する形となりました。

火がおきるまで、周辺の清掃活動を行うなど社会奉仕を展開、親睦・国際交流もかない、一つの行事で複数のロータリー活動を行うことができました。清掃活動時には、ロータリーのロゴ入りのブルズンを着用しましたので、一般の皆さんの目に留まって、公共イメージ向上も図ることができたかとも思います。

当日、米山奨学生は同世代でもあるローターアクターと交流し、野外での「芋煮会」をととても楽しんでくれたようです。彼らは将来、日本と祖国の懸け橋となっていきます。私たちも奨学生から海外の人々の習慣の多様性、Diversity を知ることができました。若い皆さんには、ぜひ国際感覚を身に付けていただきたい。その青少年の人生を豊かにするのは私たちです。青少年の相互理解と友情が未来の平和を築く、と強く感じました。(生命保険)

地区大会開催への思い

第 2530 地区 福島

志賀 利彦ガバナー (いわき小名浜RC)

いわき小名浜RCは、いわき平RCをスポンサーとして 1961 年に創立以降、多士済々、素晴らしい人材を擁しながら、ガバナーを出したことがありませんでした。2018 年、私が第 58 代クラブ会長に就任して間もなく、2021 - 22 年度ガバナーを当クラブから出すことが必



「ガバナー入場」のアナウンスで妻と入場後、壇上で感極まって

須になり、当該クラブ会長として、諸先輩やパストガバナーのご助言を頂きながら、人選を進めました。紆余曲折を経るも結局、「会長自身が受託する以外に道はない」と説得され、清水の舞台から飛び降りるつもりで、引き受ける決意を固めました。

このような経緯で、ガバナーになるための準備を進めるとなると、地区大会をどうするか私の中で大きな課題となりました。ちょうど私が理事長を務める「いわき秀英学園」の、体育館新築の構想が進んでいた折でもあり、この場所で地区内の会員が集い、地区大会を開催することが私の夢になりました。

しかし、その後新型コロナが猛威を振るい、ガバナーエレクトとしての行事も、全てオンラインとなりました。7 月にガバナー就任後、地区大会もオンライン開催やむなし、という声が大きくなる中、規模を縮小してでも顔を合わせての大会としたい、との思いがますます強くなりました。

幸い、クラブの会員たちが私の考えを理解してくれ、2021 年 11 月 7 日、地区大会は YouTube 配信と対面のハイブリッド開催で実現したのです。多くの会員に囲まれ、ロータリーの友情と寛容の精神に、改めて心からの謝意を表する次第です。(電気工事)

まずやってみる 一日一奉仕

第 2540 地区 秋田

宮原 保夫ガバナー (湯沢南RC)

2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分に発生した東日本大震災。その 3 月末、退職予定だった私は、約 300 人近い同僚と共に県内では屈指の高層ビルの最上、10 階の大会議室で震度 5 強の揺れに遭遇しました。比較的古い建物で、学校形式に並べられた机は右に左に、ゆっく



「あの日」の教訓を胸に、子どもたちのため日々奉仕

りと揺れ動き、その様子には誰も声が出せないほどで、長い間、皆で恐怖に襲われていました。

3 カ月遅れで職を辞し休養、としたものの、そうはなりませんでした。ロータリー歴 32 年、クラブでの奉仕活動には積極的に参加しながらも、しっくりこないものを感じ続けていました。原因は分かっていた。祖父の時代から続くすぐ近くの小学校での、ある奉仕活動への協力に二の足を踏み続けていたから。小学校の評議員でもある私は訪問するたびに、気になっていたのです。

それは、集団登下校する児童の安全を確保する「安全隊」。ためらっていたのは、児童の登校する時間帯の確保が、私には非常に困難だったのが原因でした。しかし、あの地震の恐怖体験から「後悔することなく、躊躇なくまずやってみる」という教訓を得た私は、踏み切りました。日々安全第一を念頭に活動に参加、現在に至っております。大きな自然災害から教わった小さな「奉仕活動」ですが、その中身は尊く大きいと思っています。

10 年が過ぎ、200 人弱いた児童数も 97 人へと減り、隊員も未補充と高齢化、という問題を抱えながら、小学校での痛ましい殺傷事件や交通事故などの再発防止のためにも、ロータリアンの「奉仕活動」と位置づけ、「一日一奉仕」として努め続けています。 (郵便事業)

オススメ！ 海外クラブ との姉妹クラブ締結

第 2550 地区 栃木

石田 順一ガバナー (真岡RC)

私は入会 25 年目。ホームクラブは台湾の斗六 RC と 38 年の長きにわたり、姉妹クラブとして交流しております。当初、年に 1 回お互い公式訪問していたものの、それもお互い大変でしょう、ということで、毎年交互に訪問し合う形になりました。締結 38 年ともなると、お互いのクラブの移り変わり、時に世代交代を強く感じるこの頃です。訪問時はいつも熱烈歓迎、その歓迎ぶりには台湾の国民性を感じます。異文化の中での交流は、古参会員の私たちにとっては常に大きな刺激となり、新会員らは度肝を抜かれる？ 感動を受けているようです。

訪問時には一緒に観光に。一般観光客では行かれないようなところにも案内していただけるので、いつも楽しみにしています。もちろん親睦のみならず。私たちロータリーが取り持って真岡市と斗六市は姉妹都市となり、市内の中学校は姉妹校を締結するなど、ロータリーが取

り持つ縁が、大きなロータリーファミリーをつくり上げているような気がします。

コロナ禍で行き来はできませんが、状況が落ち着いたら真っ先に台湾に飛んでいきたい、とわくわくしています。いつも妻と一緒に温泉を巡り、台湾の文化遺産を訪ねることが、今では一番の私の楽しみとなっています。

青少年交換や国際奉仕、日本独自の米山奨学生の支援など、その名のごとくロータリーには、国際交流の機会が多くありますが、ぜひとも、自クラブと海外のクラブとの姉妹クラブ締結をされてはいかがでしょうか。ロータリーの楽しさ倍増を、私が確約しますよ。

(葬祭業)



夫婦で共白髪を願う十分天燈上げ

今「世界でよいことをしよう」体験記

第 2560 地区 新潟

高尾 茂典ガバナー (新潟中央RC)

当クラブのグローバル補助金事業は、ハワイのホノルル・サンライズRCに相乗りする形で始まりました。実施はタイ。腎疾患の患者が多く、亡くなる人も増加している、とのことで、バンコクから離れた農村地帯の総合病院へ、人工透析器を贈ることになりました。

翌年度は、ハワイのクラブとは連携する形となり、少々戸惑いがありながらも私たちが主幹クラブ、として終えることができました。3年度目は、先方が継続できなくなった、とのことで、援助国代表クラブとして責任ある立場で、実施国タイのシーロムRCと連携し、前年度同様のプロジェクトを進めてきました。

報告書作成に当たり、クラブの仲間と現地を訪問したところ、シーロムRCから大歓迎を受けた後は早速、ロータリー、そして奉仕についての熱のこもった会話が続き、本当にロータリーが好きなのだと感心、さすが

ロータリアンと感動しました。翌日は、バンコクから500～600km北東に位置する人工透析器を贈った病院を、設置確認のため3カ所訪問しましたが、各病院でも大歓迎を受けました。

継続事業として、もう6年度目になります。当初の目的を果たすことで、困っている地域や患者さんが喜んでくださる実感がさらに大きくなり、継続する責任を強く感じております。多くの人たち、そして大切なパートナーからたくさんの歓迎や感謝の言葉を頂き、ロータリー財団、グローバル補助金事業のすごさ、素晴らしさと、「世界でよいことをしよう」を体験し続けていることを改めて実感しています。

(総合建設業・無添加住宅)



タイはどこでも温かい歓迎(ガバナーは左から2人目)

青少年交換事業再開に向けて

第 2800 地区 山形

矢口 信哉ガバナー (東根RC)

昨年度、今年度と2年続けて青少年交換事業が中止となり、非常に残念な思いにあふれた方が多かったと思いますが、当地区では次年度の派遣に向け、オリエンテーションを始めています。受け入れ国も台湾は決まりましたが、流動的です。コロナ禍が収まり、一日も早く諸事



最初は笑顔だったフェイ(右端)も最後は大泣き

を決定していつてあげたいと思っています。

拙宅は過去3人のホストファミリーを経験。最初は1985年、アメリカからのジュリアン・カレンダファーヤ。彼の高校生活は柔道の部活に明け暮れていました。コロナ禍前の2019年10月、34年ぶりの電話で「来週会いに行く」となり、ホストファミリー関係者が集い歓迎会。彼の妻と3人のお嬢さんとの、楽しくも懐かしいひとときを得ました。2人目は2005年、アメリカからのメーガン・シュニー。「将来、看護師になりたい」と話していた彼女。お礼に、と母上はベッド用のブランケットを贈ってくれたものです。大きく「Meghan」と刺しゅうされ、今も愛用しております。

3人目が2018年、ドイツからのフェイ・マリエ・フアル。とても活発な娘さんで、編入して1週間後にはバドミントンの大会に出場するほど。しっかりと日本語会話もでき、日本に親しみました。帰国1週間前のサヨナラ食事会は、現・『友』地区代表委員の齋藤博水会員夫妻、高嶋浩之会長夫妻(当時)、私ども夫婦が大変盛り上がり、山形空港からの帰国時は友人・先生方、ロータリアン大勢の見送りに、フェイも大泣きでした。

若者の1年間での成長には驚かされます。ぜひ、多くのクラブで青少年交換事業にチャレンジを。(貸衣裳)

ミャンマー・マンダレー

米山から世界の町へ ⑫

国内第2の都市で、中部ミャンマーの政治、経済、文化の中心地。絹織物など伝統工業があり、史跡や名所も数多くあります。



米山奨学生・米山学友の近況を、その故郷や、今、暮らしている町とともに紹介するシリーズです。今回の紹介者は……

ティーショップ
Aung Shan 経営

タウン トウン さん

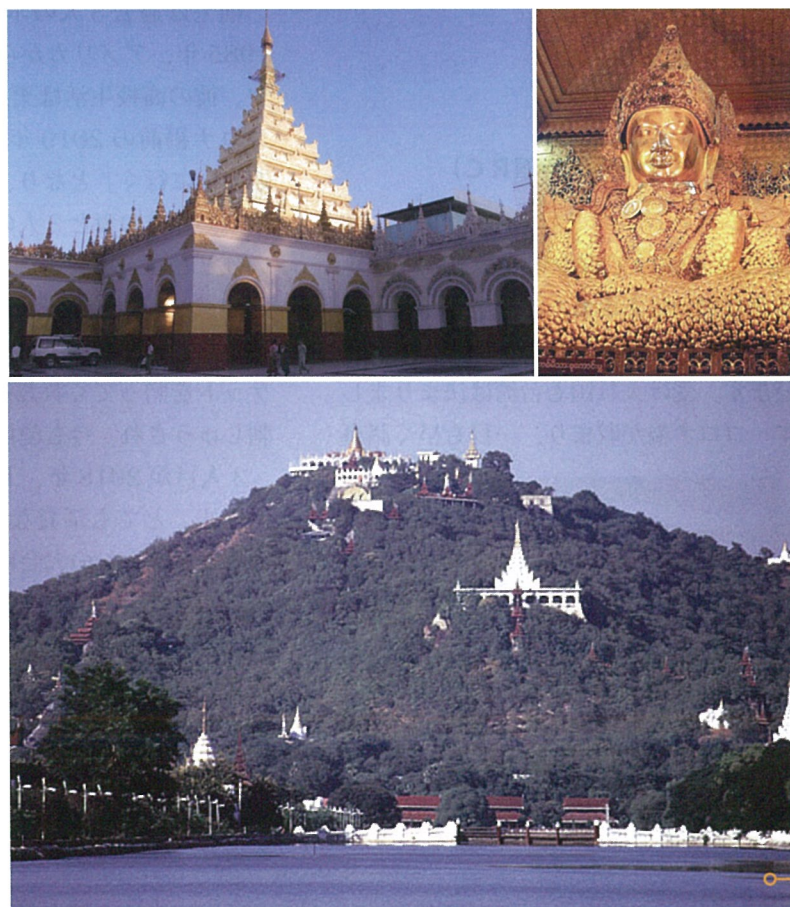
(ミャンマー／1994 - 95 / 加古川RC)

「ミンガラバー！（こんにちは）」

私は今、ミャンマー第2の都市、故郷のマンダレーで生活しています。

マンダレーは国内最大の都市ヤンゴンから飛行機で1時間ほどの距離にあり、ミャンマー（当時はビルマ）最後のコンバウン王朝が置かれた美しい古都。「マハムニ・パゴダ」は無数にあるパゴダ（仏塔）のうち、この町最大のものです。本尊のマハムニ仏に金箔を貼り、自分の体の悪い場所に触れると良くなるという言い伝えがあります。また、多くの人が訪れるのは「マンダレー・ヒル」。この丘の頂上にもパゴダがあり、テラスから街を一望できます。ここから見る朝日や夕日は絶景です。

マンダレーから南へ約10km先のアマラプラには、コンバウン朝の王宮がありました。王宮は1945年、第2次世界大戦での空爆で焼失しましたが、現在は再建されています。王宮の近くにある「ウー・ベイン橋」は1.2kmにわたる世界最長の本造橋で、建設から約160年たちますが、今でも多くの人が行き交っています。



（左上から時計回りに）マハムニ・パゴダ、マハムニ仏、マンダレー・ヒル



ミャンマーの国民食といえば「モヒンガー」。定番の朝食です。ナマズなど魚ベースのスープにお米の麺が入っており、アツアツサクサクの揚げ物や卵、香草をトッピングします。ミャンマー東部のシャン州の麺料理「シャンヌードル」もお薦め。鶏がらスープにお米の麺が入ったもので、汁の有無やいろいろな具材を選べます。「ヌードルサラダ」「モン・ティ・サラダ」など、私たちの普段の食卓には麺類が多く登場します。



戦後再建された王宮(上)とウー・ベイン橋(左上)



(左から)モヒンガー、シャンヌードル、ヌードルサラダ、モン・ティ・サラダ



地元の市場などで活躍するタウン トウンさん

私は 1994 年 4 月に米山奨学生となりました。周りの奨学生は大学生、大学院生ばかりでしたが、私は(公財)PHD協会という民間団体の研修生として農業を学びながら、神戸YMC A学院専門学校で日本語を勉強していました。日本での生活も残り 4 カ月となった 95 年 1 月、阪神・淡路大震災が発生し、お世話になった人たちの状況に後ろ髪を引かれながらも、協会の配慮で予定を早めて帰国しました。

帰国後は日本での学びを生かして、米やトマト、豆などの有機農業に挑戦。働きながら大学と大学院を卒業しました。

ミャンマーではH I V／エイズ患者が多く、私の町でも年 100 人ほど罹患しています。そこで 2008 年から、患者支援のための自助グループ、Yankin を設立。その後、支援対象を子どもへと移し、国内全ての子どもが平等に教育を受け、食べ物、衣服、住む場所が確保できるよう、国連開発計画 (UNDP)、国連児童基金 (UNICEF)、ワールド・ビジョン、セーブ・ザ・チルドレンと協力しながら活動してきました。その他、町民委員として、ごみ収集の手配をしたり、住民が安全に買い物ができるよう市場管理をしたり……。

ところが、昨年 2 月にクーデターが起き、ミャンマーはまた軍党政権となりました。今は Yankin を含めて全ての活動を停止し、喫茶店を経営しています。この原稿を書いているさなか、店の前を、銃を持った軍人が通りました。新型コロナも国情も早く落ち着いて、また皆さんに来ていただける日を心から願っています。

※米山記念奨学事業、または「よねやまだより」へのお問い合わせは、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281 Eメール : mail@rotary-yoneyama.or.jp

すずちゃんの *Just say cheese!*

長い説明文よりも、1枚の写真の方が
 伝える力が大きいこともあります。
 あなたの伝えたい1枚を撮ってみませんか？

構図次第で多様な表情を見せる街



カメラ SONY α7III 焦点距離 48mm 絞り F4 シャッタースピード 1/125秒 ISO 100

© TOMOKO SUZUKI

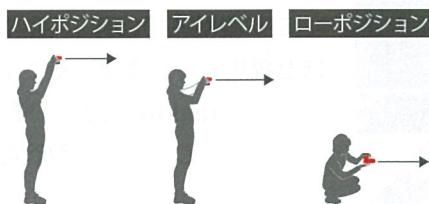
水平アングル、ローポジション撮影。主役の和傘に目線を合わせた。また、通りの奥行きも表現。低いF値で背景がぼけている。

まず水平を取り、構図に工夫も

街を撮影する機会は、日常だけでなく旅先などでも多いのではないのでしょうか。街にはさまざまな建造物や道があります。今回は構図がポイント。まずは写真の印象を決める**ポジション**についてです。ポジションとはカメラを構える位置のこと。ポジションを意識することで、何をどのように見せたいのが明確になります。また**アングル**はカメラの角度のことで、右図のようなローアングルやハイアングルといった角度をつけて撮影すると遠近感が出

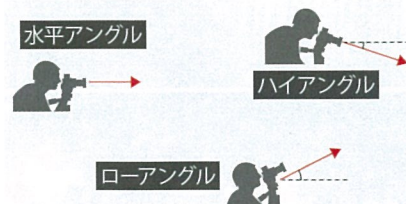
てくるので、広角系のレンズと相性が良いです。このようにポジションとアングルを組み合わせることで、多彩な表現が可能になります。

実際の撮影では、ポジションを決める前に、まずカメラの水平を保つように気を付けます。傾いていると不安定な写真になってしまいます。アイレベ



ポジションの違い

ルは、見た目に近い自然な描写が特徴ですが、平凡な仕上がりになるので、背景を大きくぼかしたり、構図を工夫したりするようにします。ローポジションは非日常的な目線になります。地面が近くなるため臨場感が出しやすく、ドラマチックな表現向き。建造物などは高さが強調されます。また低い



アングルの違い

Column

写真の始まりはいつ？

人類が写真技術を手に入れたのは、1826(文政9)年、フランスのニエプス兄弟の試みまでさかのぼります。この時、8時間の露光により窓の外の風景が世界で初めて画像として

定着されました。その後、協力者だったダゲールは改良を重ね、露光時間を30分にまで縮めたダゲレオタイプ(銀板写真)を発明。日本にも写真の技術が伝来します。下岡蓮杖は、幕末にもたらされた写真技術(湿板写真)を習得した人物で、1862年、横浜に写

真館を開業しました。他には長崎の上野彦馬、江戸の鵜飼玉川らが同時期に開業し、日本の写真の原点として活躍します。その後も彼らは写真技術を習得しようとする人材を育て、日本写真の開祖として日本写真史にその名を残しています。



下岡蓮杖の顕彰碑
 (横浜市馬車道)

今月のテーマ 街を撮る

カメラを持って撮影に出掛けてみましょう。じっくり歩きながら街を見渡すと、面白いものや美しいものに出合えます。今回は構図が主な技術テーマです。

魔法の光が出現する時を狙う



© TOMOKO SUZUKI

カメラ SONY α7III 焦点距離 64mm 絞り F5.6 シャッタースピード 1/200秒 ISO 100

位置にいる子どもや動物、花の撮影などにも向きます。ハイポジションは、高い位置から見下ろす視点なので、空間の広がり強調できます。人が密集した場所や、景色全体を見渡したいときに向いています。ローポジションやハイポジションでの撮影は、可動式液晶モニターも活用しましょう。ポジションとアングルの違いを理解し、しっかり使い分けてください。

夕景は露出とホワイトバランス

人気の夕景写真。夕日の時間帯は

徐々に暗くなりますが、三脚なしで撮影できます。美しい夕景を撮るには、事前に日没の時刻と方角を確認しておきましょう。快晴よりも適度に雲がある方がドラマチック。空が夕焼けで赤く染まるのは、日没後であることも多いので、日没前からスタートして、じっくりと粘って撮影することをお勧めします。

撮影モードは絞り優先AEでF8程度なら全体がシャープに写ります。次に、露出補正をマイナス方向に調整します(スマートフォンでも可能)。暗めに補

正することで、空の色がより濃く表現され、建物はシルエットに。また、視覚では赤いのに、写真に撮ると赤くないときはホワイトバランスの設定を見直してください。オートモードの設定では、カメラが赤い色を抑えようと判断する場合があります。夕景の場合は、ホワイトバランスのプリセット設定を「太陽光・曇り・日陰」にしてください。曇りや日陰の設定はかなりオレンジが強くなり、鮮やかな夕焼け空になりますよ。色合いの好みで選択してみてください。

3枚の写真は全て同じ焦点距離(50mm)で撮影し、カメラの高さだけが違う写真です。ハイポジションは状況説明がしやすい構図。ローポジションは迫力ある構図です。手を高く伸ばしたり、しゃがんだりして、同じ被写体の捉え方を変えてみましょう。



ハイポジション



アイレベル



ローポジション

👉 次号は「身近な自然を撮る」がテーマです。

著者
鈴木 知子

—
横浜市出身。東京工芸大学短期大学部卒業後、コマーシャル・フォトを中心に活躍。写真入門書の執筆やセミナー講師を務める。

NEW GENERATION

ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

どんどん広がる私の世界

ローテックス 水口 夏希

高校2年生の夏、短期青少年交換プログラムに参加したのが、私の初めての海外経験でした。ニューヨークの国連本部を訪問したことをきっかけに、国際協力の道を目指すようになり、大学時代にはケニアで半年間、NGOのインターンシップに参加しました。新卒時、JICA（国際協力機構）の青年海外協力隊に挑戦しましたが、合格はかなわず、日本で会社勤めをスタート。縁あってローターアクトクラブと出会い、国内外の多くの人と知り合い、私の世界はどんどん広がりました。その中で再び国際協力の道に挑戦したいという気持ちが強くなり、2018年1月から2年間、アフリカのマラウイで青年海外協力隊として、農村部に住む最貧困層の人々の収入と生活向上の支援活動に従事しました。村をバイクで巡回して顔を覚えてもらい、関係を築くことから私の活

動は始まりました。言葉も通じない中、物おじせずに飛び込めたのは、ローターアクトとしての経験があったからだと思います。家族や友人を大切にするマラウイの人々を見て、私もそんなふうに住生活したいと感じ、帰国後は再び日本で働くことを選択しました。



現在は2019年に発足した第2730地区ロータリー学友会の一員として、会を盛り上げるために奮闘しています。さまざまな場面でマラウイでの経験を伝える機会をもらい、新しいつながりが増えることをうれしく感じています。今後も周囲の人々への感謝を忘れず、何事にも果敢に挑戦していきたいと思っています。

愛媛県出身、宮崎県在住。2006-07年度第2670地区短期青少年交換学生としてアメリカへ派遣。宮崎RAC元会員。第2730地区ロータリー学友会所属。趣味は旅行、テニス、ゴルフ。

自分らしい輝きを

ローターアクト 村井 未生^{みお}

私の所属するローターアクトクラブは、国際色豊かな会員が所属し、国際交流の活動に力を入れている点が特徴です。昨年度は右も左も分からない状態でクラブ会長となりましたが、趣味の舞台鑑賞にちなみ、「All the world's a stage ー夢を生きる、個性がきらめくー」をターゲットに掲げ、コロナ禍の中、会員と頭をひねり合いながら、ユニークで面白い企画を実現していきました。



具体的には、オンラインでトルコ、台湾（台北、台中）、ペルーのクラブと交流し、クラブ紹介、異文化紹介、コ

ロナ禍の状況について情報を共有することで、互いに理解を深めました。また、対面形式でベトナム出身の会員から言語や食文化を学ぶ内容の例会を開催し、地区から「優秀賞」と「地区代表特別賞」を頂きました。

今年度は地区役員としての立場もあり、これまでとは違った角度から物事を見ることができ、ローターアクトの魅力を再発見する機会となりました。今も、職業の違いや年齢を超えて、苦労しながらも一つのことを作り上げる楽しさを感じています。

今年度でクラブを卒業しますが、私の職業である行政の仕事においても、これまでの活動で学んだ経験を生かしていきたいです。ロータリアンからの導きを得る日々の中、多くの出会いがありました。自分らしく輝きながら、社会に還元できる素晴らしい活動に参加し、志の高い仲間に出会えたことに、心から感謝しています。

青森市出身。東京都中央区役所勤務。第2750地区ローターアクト東分区分代表補佐。東京オーキッド世田谷南RAC会員。趣味は、おいしいカレー店探し、舞台鑑賞、美術館巡り、海外旅行。

●皆さんの周りの若い人をご紹介します！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらでも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。

ガイ散策

第8回

ロータリアンは

顔が命？

朝礼中

新会員
ケンちゃん

皆さんお疲れさまでした。
放送の始まったアニメも
好評で、ありがたいことに
続編も決まりました

2期
放送
決定!!

これも全て、良いアニメを
作ろうと頑張ってくれた
皆さんのおかげです

ねえねえ

ゴソッ

ん？

ロータリーに入って、
社長、何だか変わって
きたよね

ああ～
確かに

あいつの内容も簡潔で
分かりやすいし、背筋もピンと
してる感じがする

同感！

うん うん

その2人
無駄話しない～

よし

例会に行ってくる

社長、
いってらっしゃい

やっぱり社長変わったね
前は例会に行くのも
あんなに嫌がってたのに…

before → after

いって
きま—す…

はあ

ホントだね

行こ
くる！

さあやが～

私たちも負けてられないわね！
続編の制作頑張らしましょう！

お～!!



ロータリアンの利益

ガイ・ガンディカーは、第5回の本欄で述べた通り、ロータリアン（active Rotarian）の活動として、①個人としての活動（職業人としての活動）、②ロータリークラブにおける活動、③同業者の団体における活動、④公共的かつ慈善的奉仕の四つを挙げています（2021年11月号本欄参照）。もちろん、これらの活動は奉仕そのものですが、その成果としてロータリアンはどのような利益を得るのでしょうか？

この問いに対し、ガイは「それは、商品の生産原価と販売価格との差額から生ずる利益のような、ちっぽけなものではない」と述べ、「事業経営上の利益」を一蹴した上で、「ロータリアンの『利益』とは、より立派で、より心の大きな人間となって、自分自身に対しても、同僚のロータリアンに対しても、そして社会全体に対しても、より素晴らしい奉仕を提供する機会が与えられることである」と述べているのです。要するに、「人間性の向上」ですね。

ガイは「ロータリーは、人間の内面の体質を改善する。すなわち、ロータリーの中で体験を積み、成長することによって、素晴らしい真のロータリアンになっていくのだ」とも述べています。すなわち、「Grow Rotarian」です。

そして、ロータリアンの成長過程の例え話を、アメリカの小説家ナサニエル・ホーソーン（1804～64）による『人面の大岩（The Great Stone Face）』という素晴らしい物語から引用しています。物語の内容については割愛しますが、彼は例え話の結論として、「われわれがロータリアンとして深い思索、研究、奉仕の実践、差別なき友愛に満ちた交友に明け暮れば、“人としての成長は、必ず顔に現れる”という言葉のごとく、やがて素晴らしい真のロータリアンの顔になっていくのだ」と述べています。

留意してほしいのは、ロータリーの公式標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（One Profits Most Who Serves Best）」の原案者であるアーサー・F・シェルドン（1868～1935）が考える利益（Profit）です。ロータリーに奉仕の概念を吹き込んだシェルドンの考え方の中心は、自らの事業を継続的に発展させるための学問的な企業経営の理念と実践方法であり、あくまで事業経営上の利益を重視しています。もちろん、事業生活だけではなく、実生活上の利益についても述べていますが、それらは成功、尊敬、自尊心です。

それに対してガイは、“人間性の向上”という利益を強くうたっています。ガイのロータリー観の根幹の一つは「自分自身を、事業を、職種・業界を、そして社会全体を向上させるために、ロータリークラブは素晴らしい真のロータリアンを育てること（Grow Rotarian）」です。要するに、素晴らしい真のロータリアンを育てれば、より素晴らしい奉仕を提供できるロータリアンが増え、社会もより向上していくということです。そういう意味では、ガイが考えるロータリアンの利益とは、自分自身の向上と社会の向上と言ってもよいでしょう。

ところで、現代におけるロータリアンの利益という点で、私はもう一つ、人生を豊かにしてくれるということ、を挙げないわけにはいきません。

仕事や経営に緊張と多忙の日々を過ごす中、本来なら出会うことすらなかったであろう立派なロータリアンと友人となり、気を許し合い、奉仕を語り、人生を語ることができるのです。そして、仲間やクラブや住民のために、知恵と汗と時間と多少のお金を出し合い、さまざまな奉仕事業に夢中で取り組みます。何より、それらは楽しくて心が満たされる時間であり、^{あんじ}安堵と安息の時間でもあるのです。もちろん、多くのロータリアンの職業観や人生観、生き方、そして人柄に触れながら、いつしか自分も価値ある立派な生き方（ロータリー精神の^{かんよう}涵養と実践）に励むようになるはずで、さらに、本来なら経験できなかったであろう成功や飛躍のチャンス、素晴らしい感動に恵まれたりもするのです。つまり、ロータリアンの人生を豊かにするのです。

恐らくガイも、これには賛同してくれるでしょう。

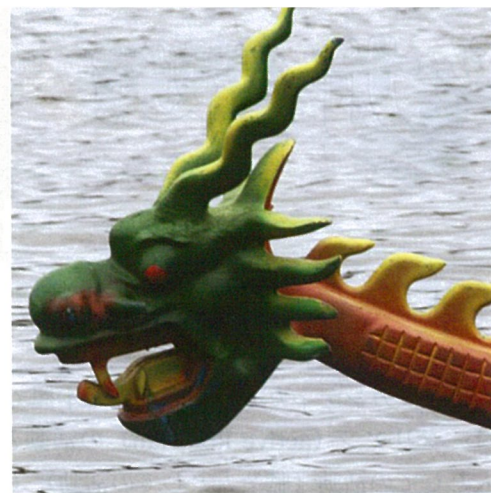
マンガ制作 株式会社アイディ
監修 鈴木 宏（宇都宮北RC）
（第2550地区パストガバナー／
ロータリーの友委員会委員長）
コラム文責 鈴木 一作（寒河江RC）
（第2800地区パストガバナー）

Rotary projects around the globe

世界中のロータリープロジェクト

By BRAD WEBBER

ROTARY 2月号から



イギリス

スキップトン・ロータリークラブ（RC）が主催する毎年恒例のドラゴンボートレースは、パンデミックにより2020年は中止されましたが、昨年9月に再開し、150人を超える参加者が集まりました。コモドドラゴンやクレイブンレイブン、レインボーロケットなどと名付けられた13チームが、参加者の選んだ慈善団体宛てに約1万7,000ドル（190万円）の寄付金を集めました。同クラブ会員

のアンドリュー・ゴールドさんによると、2018年と2019年には合わせて約3万ドル（340万円）の寄付金が集まったそうです。このレースは、ドラゴンボートレースをかつて企画したことがある同クラブの元会長の故ブライアン・ラドラムさんをしのんで、2017-18年度クラブ会長で息子のマーク・ラドラムさんが発案し、始めたものです。40人の会員の半数が200mレースの開催を手伝いました。

30万人

ヨーロッパのドラゴンボートレース競技人口

インド

女性会員だけのクラブ、アフマドナガル・プリアディションRCが主催したポスターコンテストに、幾つかの州の学校やインターアクトクラブから250人を超える生徒が参加。絵の具とクレヨンでポスターを描きました。Freedom from Polio ポスターコンテストでは、「ポリオワクチンを接種して全世界からポリオを根絶させることの重要性」を打ち出した、と審査員を務めた同クラブ会員のビンドウ・シルサスさんは言います。コンテストの広報は地区のポリオプラス委員長にSNSで行ってもらいました。「オンラインによる実施でしたので、優勝者のオンライン証書を発行するのと、地元の新聞で結果発表を行うために費用がかかっただけでした」と続け、アイデアを使って経費をかけずにメッセージを伝えることができたと言います。

1億 1,000万人

2021年1月の3日間でポリオワクチンを投与されたインドの子ども的人数



フィリピン

マングローブ林はフィリピン沿岸の生態系を支えています。薬やアルコール、木材の原料となり、サンゴ礁にすむ魚たちの隠れ家となり、台風の際には防波堤にもなります。11月に、バコロド・マラパラRCはビクトリアスRC、マラパラ・ローターアクトクラブ、パシル漁業組合、その他の地元団体と協力して、マングローブ林を増殖させると同時に、漁村のエコツーリズムを推進するという一石二鳥のプロジェクトを実施。約1,000本のマングローブの苗を植え、観光客に貸し出すための伝統的な小屋2軒分の竹でできた建築資材を漁師に提供しました。「世界中でマングローブは危機にさらされていますが、大事な木です」とバコロド・マラパラRC会長のローランド・コロナさんは言います。「マングローブ林の保護と回復には力を入れるべきです」

カナダ

マニトバ州ポーテージ・ラ・プレーリーのアイランドパークは、1世紀以上にわたって人々が憩う場所です。地元のポーテージ・ラ・プレーリーRCは2019年に人気の高い湖畔の公園内のエリアを再活性化させる、約15万ドル（1,700万円）規模のプロジェクトを考案。このエリアに、クラブが資金提供をして造ったディスクゴルフ（フライングディスクを使った競技）のコースもあります。

「カモの池にかつての美しさをよみがえらせて、さらに新しい名所をつくろうと思ったんです」と同クラブ会員のプレストン・マイアーさん。2020年以来、同クラブは滝を再設計・構築し、フェンスと照明を設置、また特別イベントが開催できるパーゴラ（つる棚）付きのデッキを創設しました。「募金活動を行うだけでなく、ちょっと額に汗して働けるような、手足を使って足跡を残せるようなプロジェクトを実施したかったんです」とマイアーさんは話します。



25%

地球上の全湿地帯に占める
カナダの湿地帯の割合

アメリカ

2020年の戦没将兵追悼記念日（メモリアル・デー）の週末にジョギングをしている際、パトリック・シェアーズさんはその日にふさわしい休憩場所を発見しました。テネシー州の地元フランクリンにある古い市営墓地です。ダウンタウン・フランクリンRC会員のシェアーズさんは、文字が判読できないほど荒れ果てた墓石が幾つもあることに心を痛めました。その年の秋、同クラブはこの地域内にある幾つかの歴史的な墓地を復元するプロジェクトに着手。その約1年後には、他のクラブ会員や地元の学校の生徒も含めて127人のボランティアが、保存協会の推奨するバイオ洗剤とブラシを手に、560基の墓石と台石、140本の区画柱を掃除しました。ある墓地では埋葬されている81人が市の埋葬記録台帳に記載されていないことを発見しました。このプロジェクトが行われなかったら永遠に埋もれていた事実です。



80%

マングローブ林が
特長をなすフィリピンの州





第2770 地区

2021年11月13～14日
さいたま市文化センターほか
ホスト さいたま中央RC

松本輝夫ガバナー 松本進也RI会長代理を迎え、「みんなであつなごう ロータリーの輪」を大会テーマに開催。初日は2人の平和フェロー、竹之内千明氏とファラ・ハスナイン氏の講演とパネル討論。2日目はロータリーの活動ビデオを上映し、まずはロータリアンとしての自覚と団結力を喚起。さらに地元高校の音楽部と箏曲部の華やかな演奏、小説家・眞邊明人氏の記念講演「歴史から考える社会の危機とリーダー」で盛り上げました。感染対策のため来場を見合わせた会員はオンラインで視聴。同じ時間を共有し、仲間との親睦を図りました。



第2590 地区

2021年11月26～27日
パシフィコ横浜会議センター
ホスト 横浜RC

小倉 正ガバナー 小倉ガバナーの思いが通じ、感染状況が落ち着いていたため、対面での大会が実現。初日の講演、評論家・大宅映子氏の「劣化がすすむ日本 脱出法をさぐる」では、個の力を発揮する大切さを語り、会員の心を鼓舞。2日目は、東京オリ・パラの開催でスポーツ熱が高まっていることを受け、(公財)日本ゴルフ協会常務理事の戸張捷氏が「世界におけるスポーツビジネス」と題して記念講演。スポーツから得られるエネルギーの大きさを改めて実感しました。会員個々が意識を高め、さらなる励みを得られた大会でした。



第2740 地区

2021年11月27日
出島メッセ長崎
ホスト 長崎中央RC

塚崎 寛ガバナー 「コロナ禍にも不滅のロータリー！」をテーマに掲げ、安心安全を第一として1日に短縮しての開催。当月1日にオープンした長崎初の大型MICE（国際会議や催しなどが可能な）施設を会場に893人が出席。久々に対面で、一堂に会する機会となりました。ガバナーエレクト夫妻が人力車で登場するなど演出にも工夫を凝らし、記念講演は建築家・隈研吾氏の「オリンピック・コロナ・まちづくり」。世界各地にある建物の写真を紹介しながらの語りは記憶に残りやすく、有意義な内容は大きな学びとなりました。



第2660 地区

2021年12月3日
大阪国際会議場
ホスト 大阪RC

吉川秀隆ガバナー ゲストに辰野克彦RI理事を迎えた今大会。本会議では、2025年大阪・関西万博の成功に向け、大阪商工会議所会頭の尾崎裕氏が「万博で何を・どう変える？」と題して特別講演。尾崎氏は大阪RCの会員でもあり、万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」には、RI会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」の精神も込められているとのこと。最後は大阪交響楽団の力強い演奏に励まされ、大会スローガンの「動くぞ!! オーサカ!」を実感。未来に向け、大阪はうずうずしています。

難易度 ★★★★★

9					1			8
		5	2			1		
	3			6			5	
8								
4				2				6
								9
	5			8			1	
		1			3	6		
6			9					7

ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

問題

二重枠に入った数の合計はいくつでしょう？

答え

ストレスを握りつぶせ！

毎月4人に
顔型玩具
「CAOMARU」を
プレゼント!!

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「2月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。

rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2022年3月10日（木）必着（当選発表は5月号）

●パズル de ロータリー（11月号）の答えと当選者は、横組みP38に掲載しています。

詰め将棋



出題

日本将棋連盟
佐藤 秀司 八段

ヒント

三段目には追わない
5手詰め 5分で3級

●詰め将棋の解答は、横組みP38に掲載しています。

（※詰め将棋にはプレゼントはありません）

5	4	3	2	1	
		角		昼	一
		銀		王	二
					三
		香	香		四
					五

【持駒】
金 金 金

国際ロータリー理事会会合 (2021年11月)のハイライト

2021年11月15～16日、国際ロータリー(RI)世界本部ならびにバーチャル形式でRI理事会が開かれました。この会合で理事会は、12の委員会報告を確認し、42の決定を行いました。

クラブ・地区関連

理事会は、

- ・ローターアクトクラブがロータリークラブのスポンサーとなることについての方針を改訂しました。
- ・ロータリーにおけるジェンダーの多様性を助長するための戦略を推奨しました。
- ・ローターアクトを明確に区別される会員種類として確立させるための総合計画を策定するよう事務総長に要請しました。

プログラム・表彰関連

理事会は、

- ・ロータリーにおける女性の活躍の促進に積極的に尽力した1名のロータリー会員を毎年たたえるための「シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞」という新たな会員のための表彰を設立しました。
- ・ロータリーにおけるすべての研修に携わる役職は、年功序列や地位に基づいたものではなく、個人の研修・進行役としてのスキルに基づいて任命されるべきであることに同意しました。さらに、ガバナーノミニーならびにガバナーエレクト研修セミナーのすべての研修者は、研修を行う前に、研修者向けのセッションに参加するものとするにも同意しました。
- ・クラブの成長、新会員の獲得、若い人びとが先導する持続可能な奉仕プロジェクトの策定のためのインターアクトに特化したリソースを作成するよう事務総長に要請しました。

会合関連

理事会は、

- ・2022年規定審議会を、対面式ならびにバーチャルの両方で実施することに同意し、対面式の審議会出席者が旅行予約を行うには、新型コロナウイルスの予防接種を完了し、2022年2月1日までに接種状況を証明しなければならないことにも同意しました。
- ・ロータリー研究会の参加対象者をこれまでの次期・現・元役員から拡大させ、ゾーン内のほかのロータリー会員からの参加も促すことを推奨しました。また、研究会にさらに多くの参加者が見込めるよう、オンラインのオプションも提供することに言及しました。
- ・2026年ロータリー国際大会の開催地として、暫定的に台北を選考しました。
- ・ロータリー国際大会へのローターアクトの積極的な参加を図る(ローターアクト国際大会前会議の代わりとして)ため、2023年メルボルン国際大会から3年間の試験的取り組みを実施することに同意しました。
- ・今後のRIのバーチャル/ハイブリッド行事やプログラムの提供においていかにロータリー会員とほかの参加者からの参加を促せるかを調査するため、新しいデジタル行事・参加タスクフォースを設立しました。

運営・財務関連

理事会は、

- ・ジェニファーマ・ジョーンズ会長エレクトによる指名に基づき、2022年7月1日から任期を開始するロータリー財団管理委員として、アルベルト・チェッキニー氏、マーサ・ピーク・ヘルマン氏、ホルガー・クナーク氏、バラット・パンディア氏を選出しました。
- ・2026年6月30日までの任期で、RI事務総長としてジョン・ヒューコ氏を再任しました。
- ・ワクチン接種の決定は、市民的・人道的に必要なものであることを鑑み、新型コロナウイルスに関する見解声明を採択しました。

- ・パンデミック中のヘルスケアワーカーによる命を救う活動をたたえるため、新型コロナウイルス最前線ヘルスワーカー感謝週間(仮訳。具体的な日程は今後決定)を定めることに同意しました。また、この週間を推進するイベントやその他の活動を計画するようすべてのロータリークラブならびにローターアクトクラブに奨励しました。
- ・ロータリーにおけるインクルーシブな文化を醸成することを目的とし、多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)のための計画の実施について、その概念に同意しました。

-Rotary International

今後のRI国際大会

2022年6月4～8日

アメリカ・テキサス州ヒューストン

統計

全世界ロータリアン総数

1,201,314人

クラブ数 37,049 クラブ

地区数 524 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 232,273 人

クラブ数 10,778 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 388,102 人

クラブ数 16,872 クラブ

国と地域 150 以上

2021年12月16日現在

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

野生型ポリオウイルス による症例数

掲載ウェブサイト:

GPEI (世界ポリオ根絶推進活動)

polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/

		2021年 1月1日～ 12月21日	2020	2019	2018
常在国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	4	56	29	21
	世界合計	5	140	176	33



RI 指定記事

ヒューストン国際大会

グルメな街、ヒューストン

6月4～8日開催の国際大会でヒューストンを訪れる際には、いろいろなレストランをお楽しみください。

The Original Ninfa's on Navigationではメキシコ風南部料理が楽しめます。1973年に開業したヒューストンを代表するこのレストランは、ファヒータ（トルティーヤに肉を乗せたもの）を有名にした店だといわれています。有名なケソ・フラミード（チーズとチョリソ料理）やタコス・アル・カルボン（肉料理）、アグアフレスカ（メキシコ風スイカジュース）をお楽しみください。

本格的クレオール料理のBrennan's of Houstonでは名物料理のカメのスープと地元で取れたカキで最高のひとときが過ごせます。週末のジャズ・ブランチでは、ベニエ（揚げ菓子）やシュリンプアンドグリッツ（炒めたエビをトウモロコシ粥にかけて食べる料理）がおすすめです。

創作アメリカン料理のNobie'sはおしゃれでくつろげる、地産地消の店。華やかな空間で、ウズラのフライドチキンやタルタルステーキとデビルドエッグなど斬新な料理を創作カクテルや豊富なワインと共に堪能ください。

カジュアルながら上品なRosie Cannonballでは、イタリア風の欧州ソウルフードが楽しめます。フォカッチャディレッコやワタリガニのカルボナーラに始まり、ピザ、タコのグリルなど、まきオープンとグリルで作られる料理の数々を心ゆくまで味わってください。

- Miyoki Walker

国際大会の参加登録はこちら
convention.rotary.org/ja



ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

パートナーシップの力

私は2月をいつも心待ちにしています。ロータリーの創立記念日がある2月は、その歴史に思いをはせる月だからです。1905年にシカゴで始まった小さな集いは、あっという間に世界的な運動へと発展しました。今日、私たちが一員となっているこのロータリーです。

また、2月は平和構築と紛争予防月間でもあり、世界平和と理解を追い求めるというロータリーの理念を再認識する時でもあります。

ロータリー財団はグローバル補助金と地区補助金を通じて、平和構築に尽力しています。これらの補助金を活用してプロジェクトを行うことができます。識字率向上の補助金プロジェクトには、実施される現地の地域社会だけでなく、広く世界に相互理解と経済的安定をもたらす力があります。これが平和の礎となるのです。新しくポンプシステムが設置されたおかげで乏しい水資源を巡る争いがなくなれば、地域社会は教育に注力することができます。ロータリーのあらゆる活動が平和の推進に関わってくるのです。

平和構築と理解促進はロータリー創立初期からのテーマでした。そして、1999年にロータリー平和センターが設立され、ロータリーの平和構築活動の新たな章が幕を開けました。今年度は平和フェロー1期生が卒業20周年を迎えます。この革新的なプログラムでは、平和フェローたちが今日も紛争の根本原因を学術的に深く探究すると同時に、実際の問題を解決する実践的な戦術を編み出しています。

新型コロナウイルスのパンデミックにも屈せずに、ロータリー平和センターは新しい現実に順応してプログラムへの影響を最小限にとどめることができました。7つの平和センターでは通常の授業が再開されています。ウガンダの首都カンパラのマケレレ大学に創設された最新の平和センターでは、平和的解決策を必要としている地域で学んだばかりの知識とスキルを、若き平和構築者たちが実地に生かそうとしています。

平和センタープログラムはさらなる発展を続けています。中東か北アフリカで8番目のセンターの候補が検討され、2024年にも創設が計画されています。この地域で平和構築に従事する次世代の平和構築者を育てる基盤となり、これは世界的な平和教育を推し進めるロータリーにとって大きな一歩です。それだけではなく、2030年までに中南米でもロータリー平和センターを創設するという目標を掲げているのです。

この117年で、ロータリーは世界的な団体へと成長しました。そして、そのあらゆる活動において平和と理解を推進しながらロータリーと財団の持続する力、そして何十年もの間、平和に尽力し続けるこの力は、私たちみんなが誇りに思うべきもの、支えるべきもの、そして今後何世代にもわたって守られていくべきものです。

JOHN F. GERM

2021-22年度ロータリー財団管理委員長



新インターアクトクラブ

日本体育大学桜華中学校・高等学校
(2580・東京都)
提唱クラブ 東京東村山
結成：2021年11月1日
文京第5団 (2580・東京都)
提唱クラブ 東京後楽
結成：2021年11月24日

2022 - 23 年度版
ロータリー手帳ご予約受付中



月間、週間、年間の予定表を設け、各地区ガバナー名とガバナー事務所、および国際ロータリー日本事務局などロータリー関係事務所の連絡先を掲載。付録の「ロータリー関連資料」には、ロータリーの基礎的な用語など、活動に役立つ情報をまとめました。手帳の色はロイヤルブルー、サイズは縦17.4cm、横8.5cm、印刷用紙はFSC森林認証紙、インクも植物油と、環境に配慮したものを使用。

詳細は、2月1日付でロータリークラブにお送りしたご案内状をご覧ください。お申込みは友ウェブサイトにて、承っております。
定価 660 円(本体価格 600 円 送料別)

◆訂正 本誌 2021 年 12 月号縦組み P17「柳壇」の前から 3 句目、クラブ名を人間→人間直へ、おわびと共に訂正します。

地区別クラブ数・会員数一覧表
(2021 年 11 月末現在)

地区	R C 数	会員数	20 年 11 月末 会員数
第 2500 地区	66	2,211	2,249
第 2510 地区	69	2,465	2,558
第 2520 地区	77	2,180	2,229
第 2530 地区	63	2,249	2,275
第 2540 地区	41	1,133	1,145
第 2550 地区	48	1,689	1,731
第 2560 地区	55	2,042	2,105
第 2800 地区	49	1,532	1,552
第 2830 地区	40	1,134	1,131
第 2570 地区	50	1,584	1,601
第 2580 地区	70	2,871	2,953
第 2590 地区	53	1,900	1,986
第 2600 地区	54	1,925	1,966
第 2610 地区	64	2,550	2,594
第 2620 地区	77	2,867	2,909
第 2750 地区	97	4,598	4,684
第 2760 地区	84	4,735	4,840
第 2770 地区	74	2,371	2,451
第 2780 地区	65	2,276	2,305
第 2790 地区	82	2,696	2,776
第 2820 地区	55	1,868	1,904
第 2840 地区	45	2,088	2,118
第 2630 地区	73	3,096	3,153
第 2640 地区	66	1,652	1,727
第 2650 地区	96	4,371	4,488
第 2660 地区	79	3,514	3,635
第 2670 地区	74	2,933	2,982
第 2680 地区	71	2,620	2,699
第 2690 地区	65	2,958	3,032
第 2700 地区	61	3,107	3,172
第 2710 地区	72	3,161	3,249
第 2720 地区	74	2,385	2,403
第 2730 地区	68	2,369	2,405
第 2740 地区	56	2,105	2,157
34 地区合計	2,233	85,235	87,164

日本のロータリー
会員概数 84,959 人
クラブ数 2,224
(左の表中 34 地区合計から、
第 2750 地区の P B グループ
を引いた数です)

ガバナー月信より 2750 ク
ラブ数・会員数は、P B グ
ループ 9 R C 276 人 (北マ
リアナ諸島・グアム・ミクロ
ネシア・パラオ)を含みます。
P6「日本のロータリー」数は
34 地区合計から P B グルー
プを引いた数。20 年 11 月
末 P B グループ 9 R C 会員
数 268 人。

地区会員数修正 第 2840 地
区：本誌 9 月号横組み P46
(2021 年 6 月末)表中、2,063
人、34 地区合計会員数：
83,650 人、表外と P6「日
本のロータリー」最終行会
員数 83,384 人。同 10 月号
横組み P42 (7 月末) 表中、
2,073 人。34 地区合計会員
数：84,529 人、表外と P6「日
本のロータリー」最終行会
員数 84,257 人。
本誌 1 月号横組み P38 (10
月末) 表中、2760・4,735 人、
2840・2,083 人、34 地区合
計会員数：85,081 人、表外
と P6「日本のロータリー」
最終行会員数 84,806 人。

ご案内 左記一覧表は、3
つのゾーン順で色分けしてあ
ります。表中の左端の色と、
横組み P 37 奥付の日本ロー
タリー分布図の色を対照し、
ご覧ください。

*友ウェブサイトの「ロータ
リー資料館」にデータ修正後
の表を掲載しています。

ロータリーの友

3 月号主要記事予定

横組み 水と衛生月間

特集 川を、湖を取り戻す／都市養蜂 新しい奉仕のかたち

縦組み 語り継ぐ震災

東北大学病院医師・高知県災害医療アドバイザー 菅野 武

この人訪ねて 浅井雅宏さん (河内長野高野街道 R C)



ご投稿・お問い合わせは――

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp

表紙について



© IGARASHI hitoshi

きゆうそ か 「窮鼠猫を噛む」

アリの逆襲に遭っているアリクイです。

危機が迫っている状況下で、とんでもない力を発揮する、という意味です。

他に近いものとして、「火事場のばか力」などがあります。

「Despair makes cowards courageous. (絶望は臆病者を勇敢にさせる)」はイギリスのことわざでしょうか…

最後まで諦めない心は

どこの国でも大切にされているんですね。

五十嵐仁之 (いからしひとし)

イラストレーター。1953年山形市生まれ。日本大学芸術学部美術学科油画専攻卒。(株)三陽商会広告宣伝室を経て、現在東京都渋谷区でスタジオジャングル・ジム主宰。書籍、雑誌、広告のイラストを手掛ける。

パズルdeロータリー 11月号の答え

正解は

「1勝」



1勝だけ…

〔勝敗例〕

○勝ち ●負け

1 2 3 4 5 6

A ● ● ● ● ○ ○

B ○ ○ ○ ● ● ●

私 ● ● ● ○ ● ●

■解説

負けた数が決まっているので、じゃんけんが一番多く負けた人(私)の勝った回数が、最少勝利になる。しかも、1回のじゃんけんで負けた人が多いほどじゃんけんの回数は減るが、3人が同時に負けることはない。そう考えるとじゃんけんの回数は6回が最少で、それは「私」の負けた数より1回多いので、最低1勝はしていることになる。

応募総数 70人 正解者 16人

当選者(敬称略・順不同)／西川政美(日本ロータリーEクラブ2650)、早坂清裕(川崎大師RC)、小林勝(大和田園RC)、富永里紗(静岡ローターアクトクラブ)

◆P33 詰め将棋の答え◆

▲2三金△同銀▲2一銀不成
△同玉▲2二金まで5手詰。

この問題に関するお問い合わせは、往復はがきに、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、〒151-8516 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9(公社)日本将棋連盟普及課ロータリーの友詰め将棋係までお送りください。

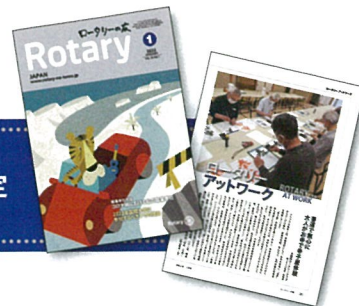
5	4	3	2	1
		角	王	皇
			金	
			銀	
			銀	

【持駒】なし

◆解説◆

平凡に▲2二金では△1三玉から逃げられて捕まりません。初手は▲2三金と打ちます。これには△同銀と取るよりありませんが、そこで▲2一銀不成が決め手。△同玉に▲2二金で詰み上がります。

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



友愛の広場 ★★

- ・エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内 写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★★

- ・ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 字程度（必ず活動日を入れてください）

写真：記念撮影以外で活動の様子が分かるもの

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★★

- ・紹介内容は写真編と同じ。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：600 字以内 写真：あれば添付（記念撮影以外）

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1 カ月に 1 人はがき 1 枚に 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。柳壇のみ投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

- ・会員おすすめの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

私の宝物 ★★

- ・家族、ペット、思い出の品、コレクションなどの宝物を写真とともに紹介。

原稿：50 ～ 100 字以内（宝物を説明してください）

写真：宝物そのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★★

- ・2 種類の問題（数独、なぞなぞ）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

- ・会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

声 ★★

- ・『友』誌についての感想・意見を 150 字以内で紹介。発行月翌月の 10 日が締め切り。

原稿：150 字以内。対象記事を明記してください。

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION ★

- ・ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

- ・ロータリーの友ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

- ・「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム
www.rotary-no-tomo.jp/form.php

★★…友ウェブサイトから記入用紙をダウンロード可

★★…友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

特集・インドで出会った笑顔の子ど

ン投与を体験して」(横P8514)

リオがどのような悲劇をもたらす疾

患なのか、自分の目で見た人は少ないと思います。P9の文中「地べたに這いつくばって物をいをしている子どもたち……」。ポリオの実態に思い至った明山さんは衝撃的だったと思います。変形した四肢の治療はできずとも、たった数滴のワクチンで予防できるのがポリオです。正しい知識を確実に次世代につなぐ責任があるのは、ポリオを知る私たち世代の責務と痛感しました。

盛岡中央RC 佐藤 公江

特集・インドで出会った笑顔の子ど

ン投与を体験して」(横P85、14)

よく分かりました。体験を通して見

川崎大師RC 横山 俊夫

特集・インドで出会った笑顔の子ど

もたち
(横 P 7 5 15)

で、今回の内容と同じようなことを

感じました。丸岡RC 山下 健治

世界インターアクト週間◆インター

アクター どんな時も地域に奉仕
国際交流（横 P 16 ～ 17）

ある中、各地のインターアクターた

ちの素晴らしい活動が紹介されており、地元のインターアクターたちにとっても非常に参考になります。

中津 R C
松本
逸文

世界インターアクト週間◆インター

アクター どんな時も地域に奉仕
国際交流（横 P 16 ～ 17）

を見ると、少し安心します。

浜松東RC 松野本祐司

縦組み表紙裏の広告◇会員基盤の成

長でもっと多くの「世界でよいこと」を

「シップ・ソサエティ」のバーチャル

ギャラリーにアクセスしてみた。インドのロータリークラブに勢を感じるが、日本でも確実に会員増強をしている方が多く紹介されており、心強く思った。

松本東 R C 小林 正樹

スピーチ◇東京工業大学名誉教授・

末松安晴氏の「デジタル技術って？
光通信が支えるテレワーク」（縦P
4〜8）

どうしてラジオでニュースが聞ける

のか？　ということも私には理解できませんが、デジタル技術や光通信について分かりやすい説明があり、少しかけ分かったような気になりました。

西川 政美

スピーチ◇東京工業大学名誉教授・

末松安晴氏の「デジタル技術って？
光通信が支えるテレワーク」（縦P
4〜8）

イバー通信実験が公開されたことな

ど、まるで知らなかった。今では当たり前になりつつあるＡ－（人工知能）なども、末松氏のような人々によって創り出され、維持されてきたのだらう。頼もしい話である。

米子中央RC
都田
修史

友愛の広場 ◆ 大津東R.C.・山元浩美

氏の「女性活躍社会は来るのか」(縦
P 14)

えているが、周年記念として女性た

けのロータリーカレンダーを作成するとは。斬新なアイデアと行動力に感心した。くずはRC 川島 吉博

●本文150字以内。本文とは別に、対象記事名(例…月号「友愛の広場」、○○さんの記事とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または「友」ウェブサイトで！

んでしたが、久しぶりに市内3クラブと大津RACと一緒に、地域の人たちと奉仕活動ができたことに充実感を味わいました。好天にも恵まれ、最後の集合写真にも写った、参加者の笑顔が忘れられません。

(大津RC 服部一則・記)

創立35周年で 駅前時計塔寄贈

堺泉ヶ丘ロータリークラブ

第2640地区・大阪府

私たちのクラブは、1986年12月に創立。その頃は経済も右肩上がりであり、会員数も多く、潤沢な予算を使い、活発に事業を進めることができました。近年は創立当初の半分にまで会員数が減り、予算も厳しい時代です。そのような現況の中、今年度は創立35周年を迎え、記念事業を発議することになりました。

これまでの歩みの中で、大きな予算を使う周年事業は一部の声に偏ったり、理事会だけで決定したりすることがないように、クラブ全体の総意を丁寧にくみ上げることが重要であると思ふことができました。折しもコロナ禍で思うように例会が開けず、実行委員会でプランを考案し、理事会で検討し、幾度



地元の祭りにちなんだデザインで時計塔を制作

もクラブフォーラムを重ねた結果、堺市泉ヶ丘駅前のロータリーに時刻と気温を表示できる時計塔を寄贈することになりました。

時計塔は地元・櫻井神社に伝わる「上神谷のこおどり」に使われる鬼の面をモチーフに制作しました。われわれから地域の皆さんへの思いが詰まった時計塔が寄贈できたと思います。10月25日に除幕式と堺市への寄贈式。当日も含め完成までの全ての会議も、マスク着用とソーシャルディスタンスを徹底し、アクリルの壁に囲まれながらとなりましたが、印象深い事業になったと思います。

この時計塔が末永く、地域の皆さんに親しまれることを願っています。

(比嘉卓郎・記)

ロータリー奉仕デー 献血をありがとう

第2580地区東分区分

東京都

「献血にご協力ください」

ロータリアンたちの声が、東京都墨田区のJR錦糸町駅前広場に響いた。秋晴れに恵まれた10月30日、当地区東分区分献血ロータリー奉仕デーには若林英博ガバナー、岡本隆一ガバナー補佐をはじめ40人の会員が集結し、道行く人々に協力を訴えた。

日ごろから輸血用の血液が足りないといわれる中、新型コロナウイルスの影響で献血者はさらに減少。病気やけがで輸血を待つ人々へ安定的な血液の供給ができない深刻な事態に陥っているという。こうした現状を鑑み、日本赤十字社から大型の献血バス2台を整えてのキャンペーンである。結果、計114人から申し込みがあり、95人から献血が得られた。心から感謝したい。

医療技術が進んだ今日でも、血液は人工的に作ることができないため、献血協力者の善意に頼るしかないのが実状で、常時かつ恒久的に新鮮な血液の供給が必要といわれている。お預かりした血液が、生死をさまよっている人



駅前広場で献血の協力を呼び掛け

の人生を呼び覚ます究極のプレゼントとなっているのかもしれない。単年度となるのであろうプロジェクトとはいえ、世のため人のため、意義ある業績を残すことができたと思っている。

天高し真紅の襟に立つ

(東京城東RC 佐野一信・記)

Annotation

ポリオプラス

ポリオを根絶するために「最優先順位活動」として推進されているR Iおよびロータリー財団のプログラムです。プラスとは、ポリオ以外にも、はしか、ジフテリア、破傷風、百日せき、結核の五つの病気を含めた予防接種の実施を盛り込んだことに由来しますが、現在、プラスの意味は当初とは異なり、世界的なポリオ根絶運動がもたらした遺産のことを指します。

学先での経験を紹介。吉田さんは現在、化粧品会社に勤めています。その会社との出会いは被災後の支援物資の中に製品があったことだそうです。メーキングを楽しみにして、つらい時期を乗り越えられたことを語ってくれました。

講演後には福島市出身のギタリスト・井上仁一郎さんの演奏に耳を傾け、話題の「アフタヌーンティーを楽しむ活動（ヌン活）」で交流しました。

終了後のアンケートでは「ロータリーの素晴らしい活動が理解できた」「また企画してほしい」といった回答が得られました。今後は地区全体、各分区やクラブ、会員が協力して、女性が入会しやすい雰囲気づくりや交流の機会、女性が興味を持てるような活動や魅力あるクラブづくりのアイデアを練りつつ、会員増強に取り組んでいきたいと考えています。

（福島グローバルRC 鈴木美恵子・記）

壁画で街を明るく 防犯につなげる！

大阪中央ロータリークラブ

第2660地区・大阪府

きっかけは、大阪府警察都島警察署から「JR大阪環状線京橋駅界隈の高架下が昼間でも薄暗く、痴漢やひったくり被害などが多く発生している。何

かい解決方法はありませんか？」と相談を受けたこと。そこで、当クラブは、高架下の壁面に華やかで美しい壁画を描き、イメージを明るくすることで防犯につなげようと「Re Design KYOBASHIプロジェクト」と銘打った企画を立てました。

実施に当たり、地区補助金を活用し、せっかく絵を描くのであれば、たくさん若い人にも関わってもらってはどうかと、大阪デザイナー専門学校に参加を提案。対象となる高架下は大きく分けて4面、全長54mでしたが、総勢30人の生徒から協力を得ました。さらに世界で活躍中の3人組の壁画アーティスト・カオマンガイにも指導や監修に加わっていただき、彼らの作品も描いてもらいました。

このプロジェクトは当クラブを中心に



きれいでダイナミックな構図の壁画が完成

に、地元の商店会、警察署、都島区他関係行政、JR西日本など多くを巻き込んだ事業となりました。最終的にはきれいでダイナミックな壁画が完成。描いている最中にも通行人から「きれい」「かわいい」と感想が聞かれ、インパクトある作品が並びました。

9月22日に最初の2面、同29日にもう1面、10月11日に最後の1面が完成。その披露会は、テレビ局や新聞社などたくさんの方のメディア取材に由来しました。ロータリーの公共イメージの向上につながったのではないかと考えています。

びわ湖クリーンデーの開催 恵みの湖を次世代へ

大津ロータリークラブ

大津中央ロータリークラブ

大津西ロータリークラブ

大津ロータリーアクトクラブ

第2650地区・滋賀県

シェカール・メータ国際ロータリー（RI）会長は今年度、ロータリー奉仕デーの実施を推奨。さらに、当地区の馬場益弘ガバナールが新たな重点分野に加わった「環境」をターゲットに、一般市民の参加を促すロータリー奉仕デーの実施を推奨したことを受け、11

月3日、大津RCと大津中央RC、大津西RC、大津ロータリーアクトクラブ（RAC）が共同で、ロータリー奉仕デーとして「びわ湖クリーンデー」を実施しました。

第1部では「びわ湖の深呼吸『全循環』の復活を目指して」と題し、長年、琵琶湖の環境問題に取り組んでいる立命館大学総合化学技術研究機構の熊谷道夫教授の講演会を開催。水質の悪化以外にも温暖化の影響で、ここ数年、湖底までの全循環が起きていない現状を学びました。

第2部として、大津市内3クラブの会員とその家族、会員企業の職員とその家族、ロータリーアクトの総勢146人で、琵琶湖の湖岸清掃に汗を流しました。

コロナ禍で2年近く事業ができません



会員の家族らも参加して湖岸清掃



地域のジュニアバンドを支援

動。音楽文化を通じて地域の未就学児、小学生が幅広く交流して成長をすることを目指し、地域に根差した音楽活動を続けています。楽器は60年前のものを修理して使い続け、ドラムスタンドは日曜大工で自作したりと、長い間、工夫を重ねつつ活動してきました。

しかし、昨今の新型コロナウイルスの影響で思うようにバンドメンバーも増えず、唯一の収入源である演奏会も2020年度は開くことができませんでした。そのような状況の中、当クラブは子どもたちの成長を支援し、地域を担う人材を育成することにより、将来にわたる活力ある地域社会を実現すべく、今回の支援を決定しました。

支援金はバスクラリネットやピッコロ、子ども用のドラムセットの購入費などに充てられました。今後は、当ク

ラブ主催で演奏会を開くことも計画しています。

ポリオ根絶に向け お寺でコンサート

中津ロータリークラブ
第2720地区・大分県

10月24日の世界ポリオデーに合わせ、当クラブの黒田義照会員が住職を務める宝池山西蓮寺を会場に、会員バンドがチャリティーコンサートを開催。黒田会員を含む音楽好きな会員とその仲間が、笛やギターによる演奏を披露しました。

中津市は昔の豊前国の中心地として栄えましたが、その礎は戦国武将の黒田官兵衛（1546〜1604）が1587年に入国した時にさかのぼります。現在の中津城は戦後復元されましたが、石垣は当時のまま「黒田の石垣」として残っています。会場となった西蓮寺は400年以上の歴史があり、開祖は官兵衛の末弟・黒田市右衛門（出家して光心師と名乗る）であり、黒田会員はその末裔です。黒田会員は僧侶の傍ら、地元では有名なバンド・KULOのリーダーとして活躍しています。本堂には数多くのギターと音響設備が整い、地域の文化向上に役買っているのです。



お寺を会場にチャリティーコンサート

演奏会は、残り2カ国となったアフガニスタンとパキスタンでのポリオ根絶を何とか達成できるように願って企画しました。コロナ禍で制約の多い中での開催でしたが、根絶を仏様に願いながら、楽しい会となりました。集まった寄付金は全額、ポリオプラス基金に送金しました。クラブとしては初の試みでしたが、今後も継続を予定。小さな活動が、大きな実りにつながることを祈っています。（瀧満・記）

レイロータリアンとの 交流の集い

第2530地区

福島県

女性の会員増強という地区活動目標を達成するため、当地区は10月17日、

「レイロータリアンとの交流の集い」を開催。女性会員30人と一般の女性ゲスト10人、男性会員を合わせ約70人が参加しました。

当日の講演者は第2790地区（千葉県）の漆原摂子直前ガバナー、当地区の元青少年交換学生である石川恵理さんと吉田千笑さん。

漆原さんは、所属する勝浦RCが東日本大震災後に福島県立盲学校の児童生徒とその家族10組を地元で招待した際の経験を語った他、ロータリーの会員増強の在り方、女性がロータリーに入会するまでの歴史的経緯、第2790地区の女性会員の集いの様子などを語り、大変参考になりました。

矢吹町出身の石川さんは、看護師として外国人医療に携わっている話を。浪江町出身の吉田さんは、被災後や留



ギター演奏もあり、和やかに交流

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内、字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

障害児が親子で安心して鑑賞できる映画上映会

別府ロータリークラブ
第2720地区・大分県

当クラブは11月14日、地区補助金を活用し、障害児が親子で安心して鑑賞できる映画上映会を開きました。

今回の企画は「障害児とその家族が気を遣うことなく、伸び伸びと映画を鑑賞する機会を提供したい」という濱田建二会長の熱い思いで着手。地元南石垣支援学校の児童を招待することになりました。実施に当たり、保護者からの聞き取りを行う過程で、これまで一度も映画館に行ったことがない児童がとても多いことに驚きました。そこで、なんとしてもこの上映会を成功させたいという原動力になりました。

別府市には1949（昭和24）年創



障害児と保護者を招いて映画を上映

業という歴史ある映画館「別府ブルーバード劇場」があります。その映画館を借り切って、内容は児童が親しみやすいアニメ作品2本「こびとつかん」「漁港の肉子ちゃん」を上映することになりました。

上映会当日は、会員20人が出席して児童と家族をサポートしました。特に印象に残ったのは、前方の席に座っていた子が、映画終了直後に立ち上がり、拍手をしてくれたこと。付き添いの保護者が涙を流している姿も印象的でした。「落着いて映画を見られる様子を見て、自分の子に自信が持てた」との感想も頂きました。

映画館で映画を見ることは、私たちにとっては当たり前のことかもしれませんが、彼らにとってははか

えのない体験になったのではないのでしょうか。
(堀哲朗・記)

地元高校の吹奏楽部に演奏の機会を

沼田中央ロータリークラブ
第2840地区・群馬県

県北部の利根郡みなかみ町にある利根商業高校の吹奏楽部が、昨年7月に他校と合同でオンラインコンサートを開きました。コロナ禍のため各種演奏会が何度も延期になり、ようやくオンライン形式での開催となったそうです。観客を入れず、ホールを使用しての収録と配信。当クラブでは会員有志でこのプロジェクトを支援しました。

こうした中、生徒たちの練習の成果を披露する機会を設けられないかとの意見がクラブ内から上がり、学校に相談したところ、10月28日に例会での演奏会が実現しました。

当日は利根商業高校の校長と吹奏楽部顧問、吹奏楽部からは生徒10人が例会に来てくれました。校長先生のあいさつの後、生徒が曲目を説明し、演奏へと移りました。「パプリカ」「栄光の架橋」など、どれもなじみのある曲で、演奏に合わせて手拍子をして、楽しいひとときを過ごすことができました。



演奏を披露する吹奏楽部の生徒たち

後日、校長先生から改めてお礼状を頂きました。演奏をする人も聴く人も楽しめる音楽の素晴らしさを実感する機会となりました。

地域のジュニアバンドに支援金贈呈

高槻ロータリークラブ
第2660地区・大阪府

当クラブは2018―19年度の創立65周年を記念し、「高槻ロータリークラブ(RC)青少年育成基金」を創設。今年度はその活動の一環として、10月23日に高槻市少年少女ジュニアバンドに支援金50万円を贈りました。

高槻市少年少女ジュニアバンドは1959年から60年以上にわたって活

ROTARY AT WORK



障害児らの日々の生活をサポート

〈東京江東RC〉

NPO法人障がい児者ライフサポート・たんぼの会の車が古くなったことから、安心安全のため、クラブ創立60周年記念事業として、フル整備された10人乗りの中古ミニバンを寄贈した。また、この会の児童には、クラブ主催行事の「イースト21社会福祉フェスティバル」で歌を披露してもらっていることから、中古のピアノも寄付。楽しく使ってもらえることを会員一同期待している。

(10月21日 第2580地区 東京都)

ROTARY AT WORK



世界ポリオデーにポリオ根絶キャンペーン

〈朝霞RC〉

世界ポリオデーに合わせ、ポリオ根絶キャンペーンを実施。地元の駅前でチラシや啓発グッズを配布し、認知度向上を図った。ポリオが猛威を振るった1950年代に子育てをしていた人や、「子どもが日本でポリオワクチン接種を受けた」という外国籍の人から感謝の言葉を掛けられるなど、ロータリアンの行動が歴史や世界とつながっていることを会員一同実感した。

(10月24日 第2570地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK

「見晴らしの丘」に桜を植栽

〈氷見RC〉

2021年3月に完成した朝日山公園「見晴らしの丘」にシバザクラ840ポットを植えた。今後5年かけて植栽面積を広げていき、公園がより多くの人の憩いの場となることを目的としている。今年のゴールデンウィーク前後が見頃になる予定。

(10月21日 第2610地区 富山県)



世界ポリオデーに成田山新勝寺で収束を祈願

〈第2790地区〉

ポリオ根絶と新型コロナウイルス収束を願い、成田山新勝寺で護摩祈願を行った。コロナ禍で事業の規模縮小を余儀なくされ、人数も極力絞った形での開催となったが、100人近い会員が参加。「END POLIO NOW」のTシャツを着用し、祈願後は新勝寺参道でのチラシ配布など、ロータリーの公共イメージ向上に貢献した。

(10月24日 千葉県)

ROTARY AT WORK

ロータリーの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK



子ども食堂の実施と トレインジャック

〈川口／鳩ヶ谷武南RC〉

ロータリー奉仕デーとして、埼玉高速鉄道の東川口駅にある元・北斗星食堂車（現在はレストラン）とその周辺で子ども食堂を実施した。ロータリーのPRを盛り込んだチラシを、事前に近隣の小中学校と家庭に配布したところ、当日は多くの家族連れが来場。食事や抽選会、バルーンアートの実演を楽しみ、賛同者からの寄付もあった。また、当日は世界ポリオデーとして、食堂車内を「END POLIO NOW」のポスターでトレインジャックした。

（10月24日 第2770地区 埼玉県）

ROTARY AT WORK



心臓病の子どものために 遊具寄贈と芋掘り体験

〈京都紫野RC〉

地元の芋畑で、「パンダ園遊具の贈呈式ならびに交流会」を開催した。パンダ園は心臓病の子どものために親子が通園できる自主保育園として1975年に設立され、現在は地域の児童館でボランティアにより運営されている。クラブは今年度の社会奉仕事業としてパンダ園に遊具を贈るとともに、幼児と芋掘り体験で交流した。

（10月23日 第2650地区 京都府）

ROTARY AT WORK

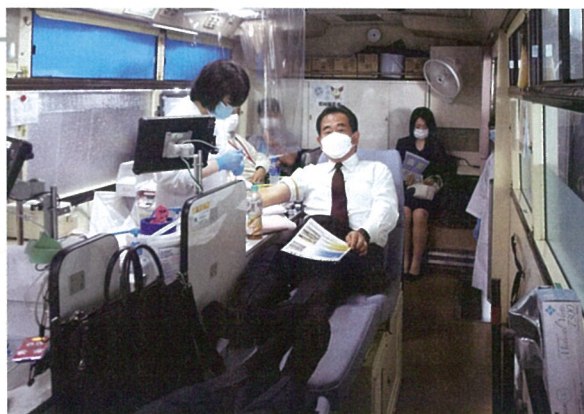
ROTARY AT WORK

ロータリー奉仕デー 3クラブ合同献血

〈宇部RC／宇部東RC／宇部西RC〉

宇部市内の3クラブでは初の合同事業として「100人献血」を実施した。各クラブが約1カ月半かけて協力を呼び掛け、密を避けるために来場時間を調整するなど感染防止対策を徹底。結果、144人中129人から協力が得られ、目標を上回ることができた。日本赤十字社の血液センター事業部からは「コロナが落ち着いても血液は長期保存ができず、継続した献血協力が不可欠。ぜひ恒例行事にしてほしい」と期待する声が聞かれた。

（10月28日 第2710地区 山口県）



ROTARY AT WORK

米山梅吉記念館を見学

〈第2570地区〉

地区米山記念奨学委員会委員と米山奨学生、カウンセラーの計34人で、静岡県にある米山梅吉記念館を訪問した。事前にPCR検査を実施した上で出発。到着すると、地元ロータリアンによる出迎えを受けた。1階でビデオを見た後、2階展示会場で学芸員から丁寧に約20分間の説明があり、米山梅吉氏の生い立ちなどを聞き、米山奨学生が熱心にメモを取る姿も見られた。米山氏の墓参りも行い、有意義な見学会となった。

（11月7日 埼玉県）



ROTARY AT WORK



水辺の美化プロジェクト in 渡嘉敷島

〈那覇北RC〉

国連のSDGs（持続可能な開発目標）の「海の豊かさを守ろう」の趣旨に賛同。また第2820地区（茨城県）の呼び掛けに応じる形で海岸清掃を行った。新型コロナウイルスの影響で、同地区が主導する9月12日の同時開催日には間に合わなかったが、当日は渡嘉敷島の「とがしくビーチ」を清掃。終了後は島内を観光し、会員の事業所で移動例会を行った。

（10月31日 第2580地区 沖縄県）

ROTARY AT WORK



コロナゼロ・カーボンゼロ 合同事業

〈碧南RC／高浜RC〉

今年度の地区方針の柱である「コロナゼロ・カーボンゼロ支援」の一環で、ロータリー奉仕デーのイベントを明石公園で実施した。新型コロナウイルス感染症対策を呼び掛けると同時に、フウセンカズラの種子を無償配布。緑のカーテンとして育て、夏の日差しを和らげてもらうことで二酸化炭素（カーボン）削減を促す狙い。当日は秋晴れに恵まれ、多くの家族連れが集い、ロータリーの公共イメージ向上にもつながった。

（10月24日 第2760地区 愛知県）

ROTARY AT WORK



コロナ禍で苦しむ子どもたち を地元農産物で救え

〈我孫子RC〉

我孫子市子ども食堂ネットワークと我孫子市の協力を得て、子どもがいる困窮世帯へ地元農産物で作ったお弁当や、我孫子産の新米や農産物を配布するフードパントリーを実施した。ハロウィーンの時期とも重なることから、これまで外出を我慢していた子どもたちにも楽しんでもらおうと、人気漫画・アニメ「鬼滅の刃」の仮装体験や縁日なども開設。子どもたちからは「ありがたいです」と笑顔で声を掛けられ、会員も笑顔になった。

（10月24日 第2790地区 千葉県）



クラシックカー41台で ポリオ根絶をPR

〈ポリオ根絶チャリティークラシックカーラリー実行委員会（第2570地区・第2770地区）〉

コロナ禍で2度の延期を経た、ポリオ根絶チャリティークラシックカーラリーがようやく実現。「END POLIO NOW」のステッカーを貼った41台が街を巡った。参加者の約4割は全国から駆け付けたロータリアン。沿道には配布した「END POLIO NOW」の小旗を振る市民の姿が多数見られ、多くのメディアにも取り上げられ、ポリオ根絶を広くPRできた。

（10月24日 埼玉県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



視覚障害者の未来に光を届ける
 〈上尾RC〉
 障害者福祉施設・領家グリーンゲイブルズでは、自家栽培した農作物を販売し、その利益を利用者である視覚障害者に賃金として支給しているが、これまで野菜保冷庫がなくて出荷調整ができなかった。そこで売り上げを安定させるため、保冷庫を寄贈。さっそく収穫したギンナンを保冷した。利用者の賃金が向上し、自立の一助になることを会員一同願っている。
 (11月4日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK



留学生と障害者を同時に支援
 〈新千葉RC〉
 コロナ禍で苦しむ千葉市内の外国人留学生を支援しようと、「生活支援プロジェクト」を実施。留学生が多数在籍する学校と連携し、米など日持ちのする食料を配布。その際に一緒に配ったパンやクッキーは、同じくコロナ禍で苦しむ障害者福祉支援施設に製造を依頼することで、二重の支援を行うことができた。
 (10月28日 第2790地区 千葉県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

インターアクターへ車椅子寄贈と記念植樹
 〈東京田園調布RC／東京高校IAC〉
 東京高校IAC設立25周年を記念し、車椅子の寄贈と植樹を行った。式典はコロナ禍のため小規模での開催だったが、コンクールでの受賞歴を持つ同校吹奏楽部が演出。約70人の同IACの今までの道のりは、顧問教師たちの熱意があればこそだと実感し、これからも支援を続ける責任と意義を、参加したロイタリアンからは再認識した。車椅子は、生徒のけがや体調不良時に使われる。
 (11月6日 第2750地区 東京都)



ROTARY AT WORK



「お宝☆食堂」に配送用車両を贈呈
 〈宇都宮陽東RC〉
 企業や個人から食材の提供を受け、子ども食堂へ配送するボランティア団体「歌う海賊集団」お宝☆食堂」を支援しようと、配送車両を寄贈。「道の駅うつのみやろまんちっく村」において贈呈式を行った。車両を有効に活用し、さまざまな事情を抱える食堂利用者が、一人でも多く笑顔になれるよう会員一同願っている。
 (11月7日 第2550地区 栃木県)



ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

カードゲームでSDGs 子どもが問題解決を探る

松江南ロータリークラブ
第2690地区・島根県

11月27日、ロータリー財団地区補助金を活用して「こどもたちと学ぶSDGs」と銘打ったイベントを開催しました。「国連のSDGs（持続可能な開発目標）って何？」と、今世界で問題になっている課題や現状について、国際協力機構（JICA）島根県国際協力推進員の舩本才智氏ら3人を講師に招き、カードゲームをしたり、理想的と考える村の絵を描いたりしながら学ぶという企画です。

就学前から小学生までの子どもたち約50人と、付き添いの大人ら約40人が来場し、午後の3時間を勉強とゲームで楽しく過ごしました。JICA海外協力隊としての経験がある講師からは、実際に赴いたことのあるスウェーデンやジャマイカについて写真付きで説明してもらい、参加者は各国の子どもたちの学校や家庭の様子、給食、家庭料理などを具体的に理解することができました。

SDGsを理解するため作成されたカードの指示で行動するゲームに、子どもたちは夢中になっていました。さらに、川の絵だけが描かれた白地図に、学校や工場、観光地などの絵をのり付けし、グループごとに環境に配慮した町をつくっていくゲームでは、川上に環境に配慮しない工場を設置すると、川の水の利用が制限されることが分かるなど、いろいろな考えを話し合いながら作業していました。友達と体験しながらSDGsを学ぶ今回の催しは、子どもたちにとっても良い思い出になったようです。

なお、当日はテレビ局の取材もあり、子どもたちがうれしそうにインタビューを受けていました。

（大野敏之・記）

の寄付金で献納されたそうです。1974—75年度に地区世界社会奉仕委員長となり、主にフィリピンを対象とした奉仕活動を行いました。1984—85年度に地区ガバナーとなりました。

河郵パストガバナーには三つの顔があると思います。まずは整形外科医として抜kindた業績でしょう。国内学会の会長を歴任し日本学会議会員、国際整形災害外科学会副会長にも就任されています。次は、既に述べたロータリアンとしての顔です。

最後に詩人としての顔です。金子光晴の高弟で、日本現代詩人会会員。地域文化功労章をはじめ多数の賞を授与されています。「虹と雪のバラード」は、札幌市民はもとより北海道民の心の歌となりました。

日本は2030年札幌冬季五輪の招致を目指しています。五輪はインフラを劇的に変えます。1度目の東京五輪、長野五輪の時の新幹線開通などがそうでしょう。30年には北海道新幹線の札幌延伸も予定されています。開催地は今年以降のIOC総会で決定されるようです。50年前の歴史が札幌につながるでしょう。頑張れ日本。

(第2840地区 群馬県 質店)

クラブ事務局員から 市議会の副議長に

根室西 倉又 良春

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」。このロータリー公式標語を忘れず心に刻

み、ロータリークラブ事務局員から、市民の衆望を担って根室市議会議員になり、さらに3期目の当選を果たし、全会一致で同議会の副議長に選ばれた人がある。根室西R.Cで事務局員を14年間務めた工藤勝代さんがその人。まさに「華麗なる変身」といえよう。

1999年7月に初代の事務局員になり、自宅を事務局にしてクラブの文書作成や保存、会員への連絡などを行い、会員からたちまち頼りにされた。例会のみならず地区大会や地区協議会などの会合にも出席し、社会奉仕、そして職業奉仕などの「奉仕の心」を学び取っていたらしい。

工藤さんのパソコン操作はプロ並みで、難関だったマイクロソフトの認定トレーナーに、根室管内でただ一人合格した。そして地域の人々が医療事務や会計事務など各種資格を取得し、就職できる環境づくりを支援しようと、友人らとグループをつくり活躍していた。

事務に支障を来すとして惜しまれつつ事務局員を辞めたのが2013年の6月。14年間、会員と共に奉仕の道を歩み続けた長い月日だった。その時から多くの仲間や知人から、女性議員が少ないので「ぜひ議員に」との強い要望があり、その年の8月に意を決した工藤さんは、根室市議会議員（定数18人）に立候補した。20人が立候補する中、激戦をくぐり抜け、見事当選した。当時の女性議員は3人だった。

こんな一面もあった。新型コロナウイルスの接種では、事前の予約が必要ということで、それが高齢者にとっては頭痛の種となった。「どうやって予約をするのか」と悩むばかり。この声を

耳にした工藤さんは「助けますよ」とパソコンを手で一軒、また一軒と高齢者宅を訪ね歩き、接種日の予約を取り付けた。「本当に助かりました」と手を合わせるお年寄りが多くいた。

昨年8月の選挙に3期目として出馬。定数は2人減の16人で18人が立候補する激戦だったが、見事上位で当選した。そして9月の本会議で、議員による指名推薦で副議長に選ばれた。女性で副議長になったのは工藤さんで2人目。それも12年ぶりだった。

「これからもロータリーで培った奉仕の理念を忘れず、市民の困り事を素早く捉え、市民生活の向上に一層励みたい」と話す工藤さんに、クラブ会員は大きな声援を送り、「次は議長」と、大輪の花が咲く日を鶴首して待っている。

(第2500地区 北海道 観光事業)



議場で副議長就任のあいさつをする工藤勝代さん



太平洋をまたいだ合同例会、初めてながら盛り上がりました

ブの歴史について情報交換した後、地域貢献、国際貢献の報告をそれぞれ行いました。ベルモントRCは日曜日にマーケットを開催し、活動資金を集めているそうです。RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）、ロータリー青少年指導者支援の活動が活発で、青少年交換学生のお世話には特に積極的です。ラオスの子どもへの教育支援も行っているそうです。

私たちは地元のだんじり祭り、薪能への支援を、日本の文化紹介の意味も込めて紹介し、わがクラブもこれまで43人の財団奨学生、米山奨学生、青少年交換学生のお世話をしてきたことを報告しました。

ベルモントRCは、わがクラブと同程度の30人足らずの規模で、会員の多くも私たちと同じ年齢層に見えましたが、女性会員が3割近くいるそうです。現在、女性会員のいなくなった泉

佐野RCは少し恥ずかしい思いをしましたし、海外クラブの女性会員の多さを実感しました。

将来、2クラブ合同で国際奉仕をしようじゃないかとの提案も頂きました。太平洋をまたいでの1時間、異文化・異言語に触れ、お互いのクラブ活動の刺激となる、有意義な合同例会を開催することができました。

（第2640地区 大阪府 内科医）

札幌五輪と ロータリアン

高崎シンフォニー 金子 秀隆

50年前の1972年、札幌冬季五輪が行われました。皇紀2600年に当たる1940年に東京五輪が企画されたが実現せず、幻の五輪となりました。この時、同時開催を考えていた札幌五輪も同様でした。

1964年の東京五輪に遅れること8年、札幌冬季五輪は実現しました。1970年、NHKは東京五輪の「東京五輪冒頭」、大阪万博の「世界の国からこんにちば」に相当する札幌冬季五輪テーマソング制作を決めます。長く歌い継がれ、開催地の札幌市民の思いが込められ、多数での合唱でも一人でも口ずさめることを作詞者に要望します。

この依頼を受けたのは、札幌西RC会員でもあった河邨文一郎さん。河邨さんの本業は整形外科医です。北海道帝国大学（現・北海道大学）を卒業後、東京帝国大学（現・東京大学）に進み札幌医科大学の教授となります。ポリオが道

私の宝物



叔父・山元桜月の絵画を購入。桜月は「富士山を見ると誰もが崇高な気持ちになり平和を願う」と考え、『神嶺富士』を描き続けた。作品はルーブル美術館、毛主席記念堂、宮内庁など世界各地に収蔵されている。

革嶋 恒徳（大阪府・大阪梅田東RC）

内で流行後、河邨式脚延長術を考案し、北海道の肢体不自由児の父と呼ばれました。

また、北大在学時に金子光晴の詩集『鯨』に触れ、以後彼に師事することになります。その河邨さんに、地元の詩人として五輪テーマ曲の作詞依頼が来たのでした。こうして出来上がったのが「虹と雪のバラード」です。

「虹と雪のバラード」は1971年にNHK「みんなのうた」で流され、競作曲としてピンキーとキラーズ、佐良直美、菅原洋一、ブルー！コメッツ、スクールメイツなどが歌いました。人気を博したのはトワ・エ・モワで、この年の紅白歌合戦もこの曲で出場しました。

河邨さんは札幌五輪の年にクラブ会長となります。ちなみに札幌五輪聖火台はロータリアン



続けて、広島県の諏訪昭登バスガイド（第2710地区）の被爆体験講話を聞きました。ご自身の被爆体験や戦争の悲惨さ、そして、ロータリーが提唱する国際理解と世界平和、さらに米山記念奨学事業の意義を語ってくださいました。感動的な話に、多くの参加者が真剣に耳を傾けて聞き入りました。何人かは涙を

度は新型コロナウイルスの影響により中止となりましたが、今年度は岡田敏江委員（東京中央新RC）の尽力で、昨年10月30日、「広島バーチャル研修旅行」を開催。地区内の米山奨学生と同委員会委員ら約60人が参加しました。日本文化をオンラインで体験するツアーとなりましたが、今回はロータリーが提唱する世界平和を願い、被爆体験講話をプログラムに入れました。Zoomのバーチャル背景をバスの車内に変更し、おいしい広島特産品を食べながら、広島市内や世界遺産の原爆ドーム、平和記念公園、フェリーに乗っての宮島表参道商店街などを訪れ旅を堪能。佐々木領子さんの像（原爆の子の像の前では、平和を祈って鶴を折りました。当日は土曜日でしたが、学校行事なのか、中継映像では多くの学生が原爆の子の像と折り鶴について研修を受けている様子でした。

流し、中には「涙が止まらなかった」と言う人もいました。

締めめのあいさつで、宮崎陽市郎委員長が、米山記念奨学事業が生まれたのは、戦争のない平和な世界の実現に向けた人材育成のためであること、一番大事なのは、奨学期間が終わった後にどのような行動を行うのか、母国と日本の懸け橋になるために何ができるのか、そのために行動すること、それが日本のロータリアンの願いにつながる、と語り掛けました。

後日、奨学生から感想文が届きました。

「歴史教育は国によって違うため、戦争に対する国民の認識や感情も違います。母国を離れて日本にいる私が、歴史を正しく認識・理解し、友好な関係を築くための懸け橋になることが重要です」「帰国したら、日本語教師として中国の子どもたちに自分が感じた真の日本を伝え、海の向こうに世界平和に向けて努力している方々が大勢いることを伝えたいです」「平和な時代に生まれた私たちは幸せですが、過去の戦争の悲劇を忘れてはいけないと思います。今回、平和の大切さをより深め、ロータリーの友情、寛容の精神を深く理解し、少しでも母国と日本との懸け橋になれるよう、そして世界の平和を守るように頑張っていくつもりです」

私自身、米山学友（世話クラブ・岸和田RC）で、東京米山友愛RCの創立会員としてロータリアンになり、今年度は地区米山記念奨学委員会学友委員長を務めています。一人でも多くの留学生を迎え入れ、国際理解を深めてもらうことが、米山記念奨学事業によるロータリーの国際奉仕活動につながると思います。

世界平和の願いを日本から発信する米山奨学生を次年度も多く迎えることを願い、ロータリアンとして、米山寄付金地区目標に改めて使命感を覚えた広島バーチャル研修旅行でした。

（第2750地区 東京都 動物用医薬品製造販売業）

オーストラリアのクラブとの合同例会に挑戦

泉佐野 貴志 豊

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の下、ロータリー活動も縮小せざるを得ない状況が続ぎ、リモート会議がごく身近でも行われるようになってきました。泉佐野RCでは、こうした新しいツールを利用して、海外のロータリークラブと交流できないかと考えました。

時差の少ないオーストラリアで、私たちの例会の時間と近いクラブを国際ロータリーのウェブサイト「My Rotary」で検索。ヒットしたパースのベルモントRCに、ウェブでの合同例会の提案をメールで送ったところ、「大変面白い企画だ」と、すぐに快諾の返事をくれました。パースはオーストラリア西海岸に位置し、きれいな砂浜、豊かな自然に都会が調和した街だそうです。問題となったのは言葉の壁。幸いにも私たちがお世話した米山奨学生がオーストラリア出身で、また、ベルモントRCがホストをした元青少年交換学生が現在、東京で就職しているとのことで、二人のバイリンガルが通訳を買って出ってくれました。

例会当日は両会長のあいさつに始まり、クラブ

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など、1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

同時多発テロ直後のNYで例会に出席して

熊本水前寺公園 小糸 興紀

2001年9月11日、アメリカ・ペンシルベニア州ピッツバーグの工場視察をしていた時のことでした。ボストン発ロサンゼルス行きのアメリカン航空11便とユナイテッド航空175便がテロリストに乗っ取られました。両機はニューヨークの世界貿易センタービル(WTC)の北棟と南棟に突入。それぞれ110階建てだったWTCは完成当時は世界で最も高い建物で、アメリカの経済的繁栄の象徴とされていました。

建築の仕事をしている私は、テロ事件の1週間後にWTCを見学してから帰国する予定でした。この突然の事件に遭遇し、帰国は大幅に遅れましたが、命拾いをしました。世界中から



テロから1週間後に開かれたニューヨークRCの追悼例会

らこの街に集う何千人もの人々が被害に遭い、20年以上たった今もなお、犠牲者の捜索が行われ、毎年9月11日にはWTCの跡地「グラウンド・ゼロ」で追悼式が行われ、犠牲者の名前が一人一人読み上げられ、黙とうがささげられています。

テロの影響で米国滞在が延びた私は、テロから1週間後の9

月18日に、ニューヨーク・ロータリークラブ(RC)の例会に出席しました。テロ事件後初の例会ということで、被害を受けた人々、亡くなった会員、行方不明の人々のために会員や牧師たちが祈り、アメリカ国歌を歌い、黙とうをささげました。荘厳な中にも穏やかなムードであったことに大変感動したことを、今でも思い出します。

ニューヨークRCは当時、45の国と地域から約120人の会員が集まっていた。この日のスピーチは、ハイチ大使で同クラブの新会員、ピエール・レロング氏でした。大使はハイチの

今日までの発展を語りました。母国のさらなる経済発展のために、アメリカで活躍する実業家をはじめとする各国のロータリアンと交流を深めていきたい、と結んだ彼の話に感銘を受けました。例会最後の抽選会では、景品の一部にハイチの民芸品が提供されていました。外のマンハッタンは戦時下のような状況でしたが、「ロータリーの中ではそのような争いがあったとはいきません」と抽選会でスピーチがあり、印象に残っています。

同クラブには日本人の会員が4人いました。職業はプロデューサー、会計士、日本の銀行や不動産の関係者でした。私の近くに寄って来て、声を掛けてくれました。不幸な出来事の中ではありましたが、私のロータリー人生の中で貴重な体験ができたと思っています。

アメリカ・ブラウン大学の研究チームの推計によると、一連の対テロ戦争の費用は20年間で約880兆円で、約90万人が犠牲になったとされています。このようなテロや戦争は、絶対あってはならないと改めて思いました。

(第2720地区 熊本県 建築設計)

米山奨学生、広島バーチャル研修旅行に参加

東京米山友愛 朴 貞子

第2750地区(東京都)米山記念奨学委員会は毎年秋に、米山奨学生対象の日本文化体験研修旅行として、広島、軽井沢、京都などへの1泊2日の研修旅行を実施してきました。昨年

名月や猫にやさしき夫の指

東京蒲田 馬場 久恵

ビル風に渦巻き上る落葉かな

神奈川・横浜戸塚 中村 裕一

雪吊や名園さらに名園に

石川・加賀 折橋紀与美

終電車人それぞれの夜長かな

奈良 寺田 康宏

八方に闇の広がる虫時雨

大阪・堺フェニックス 米田眞理子

佇立てゝ行き交ふ人の夜長かな

兵庫・神戸西 山地 宣子

灯台を守る水仙ゆらす風

香川・高松 大平 昇

風や鳥傾けて海荒ぶ

福岡城南 吉武 草徑

新酒酌む馴染の客の艶ばなし

愛知・名古屋錦 近藤 歌子

高三の制服姿の孫娘
選挙にゆくとはにかんでいる

長野・上田西 西田 静枝

免許更新老若男女集りて
二時間だけのクラスメートか

三重・上野東 長谷川眞嗣

根岸なる子規の庵を訪ねけり
鶯谷の街の喧騒

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰

セルフうどん裏の畑で葱ちぎる
常連客をまねる旅行者

香川・高松 大平 昇

卒寿にて知らぬ言葉を知るときし
学生気分にときめくわれか

東京荒川 井上 久子

カフェ・オ・レのこの一杯に目覚めたり
温温となる肌寒の朝

茨城・古河東 小山 幸子

法要の済みしみ堂で奏でらるる
チェロの音色の秋を深くす

奈良 寺田眞佐子

腕枕肝懐かし床に入る

大阪大淀 長谷川孝華子

人間不思議なもので「早く一人になつてせいせ
いしたいわ」なんて思つていても、いざ一人にな
ると。しみじみと寂しさが染み渡ります。

名月やそのけそこのけひつじ雲

神奈川東 茂木 知子

お馬の代わりにひつじ雲。月明かりの中、押し
寄せるひつじ雲の、ドドドドという足音が響いて
きます。

柿吊るす瘦せてくほどに甘み増し

新潟・吉田 佐藤 良一

どこか人生を感じさせる句ですね。日を浴び
て、月日が経てば柿も人も甘みも深みも増してき
ます。年を取ったら渋さも抜けますよ。

アベノマスクやつと出番で靴磨く

岐阜加納 鶴飼 武彦

まさか無駄だと思われたアベノマスクにこんな
使い方が。皮肉な発想でひと捻(ひね)り。思わ
ずニヤリと笑つてしまふ、ブラックユーモア。

新聞紙弁当包み読みふけり

東京池袋 小泉 博明

自分でお弁当を作つてゐるのでしょうか？ それ
とも昔の自分を思い出しているのか？ 忙しい毎
日にふと訪れる安らぎ。幸せの時間は儚(はかな)
いものです。

お迎えは来てもいいけど今日は駄目

岐阜南 広瀬 之彦

私もいつ死んでもよいと思つてますが、今日今
すぐ、は困りますね。だつて今晩見たいテレビが
あるからね。人間なかなか達観できません。

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月
に葉書で一人三句まで ◇締切二〇日必着 ◇葉書ウラにも
クラブ名・氏名、電話明記 ◇文字明確に ◇『友』俳壇係宛

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月
に葉書で一人三首まで ◇締切二〇日必着 ◇葉書ウラにも
クラブ名・氏名、電話明記 ◇文字明確に ◇『友』歌壇係宛

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月
に一人三句まで ◇締切二〇日必着 ◇作品欄にクラブ名・
氏名、電話明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』柳壇係宛

お知らせ 俳壇撰者・稲畑汀子先生は、今月号で辞任されます。年度内四、六月号選は長谷川權先生です。



稲畑 汀子 選

天心の月を離れて星ひとつ

千葉・富津中央 三枝かずを

木星だろうか。月が皓々（こうこう）と輝いている横に星が伽（とき）のように輝いている。その景が秋の澄んだ夜空ならではのファンタジーを生み出している。

初めての靴みどり児に小春かな

愛知・西尾 KIRARA 丸目 藤二

生まれて初めて靴を履いて外の土を踏むみどり児である。初冬の、少し寒さの緩んだ心地よい日和。みどり児も親も身も心も文字通り小春を感じているのである。

孫の指好かれ離れぬ赤とんぼ

群馬・館林 新井 進

木枯や雲の切れ間の青深き

埼玉・川口中央 納口 俊通

小春日や今朝の富士山近く見え

埼玉・川口中央 野崎 昌雄

菊の香や母送る日の曇り空

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰



佐佐木幸綱 選

五歳児と身体寄せ合ひ読みふける
秋の夜長に妖怪の本

熊本水前寺公園 北里美知子

小さい子供と二人仲よく、別世界にあそぶ贅沢（ぜいたく）な時間をクローズアップした一首。ソファアの上か、それともふとんの上でしょうか。ゆっくり進む時間。妖怪たちもときどきこちらの世界に出てくるかもしれませんね。

雲ひとつ無き晩秋の天空を
彩とりどりの熱気球舞う

佐賀・伊万里西 時里 重利

「彩とりどりの」とあるので、晩秋の青空を背景にして熱気球は何台、何十台がいつせいに浮いているのでしょう。

飛行機やヘリコプターと違って、熱気球はうるさい音がしませんから、独特の空気感があります。作者は「舞う」に思いをこめたのだと思います。

一寸だけ雨戸を開けて床に就き
金木犀の香で目覚めたい

大阪天王寺 高見篤志郎



三遊亭白鳥 選

最近、投稿される句が多くなった気がします。川柳ですから、気軽に楽しんで作ってください。でも思ったこと、感じたこと、そのまま書いてもロータリーの読者には届きません。言葉を選び、リズムを大切に。風景だけじゃなく、音や匂いが感じられるのも良いですね！ 味付けは皆さんのお好みで。

天 ゴルゴ去りドラクエも去り小三治も

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰

読んだ時のリズムが素晴らしい。また漫画、テレビゲームと来て最後は人間国宝、名人で締めるとは。言葉の選択も素晴らしい。天国の小三治師匠が「うまいねえ」とつぶやいてますよ。

地 幼子の魂戻るシャボン玉

神奈川・横浜港北 亀ヶ谷純子

最初は「心に帰る」次に「心に戻る」と書いてあり消して「魂戻る」と書き直してありました。これぞ言葉の吟味ですね。味わい深いです。シャボン玉に魂が宿り天に昇って行きます。

人 初夢や暇持て余す注射針

群馬・伊勢崎 野田 理

コロナやワクチンの句がたくさんありました。そこをあえて「注射針」に置き換えたセンスの良さ。そして「初夢」としたこと、おめでたい皮肉の効いた句に進化。お見事です。

卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主を選んで要約、掲載しています。

パワハラに注意！

シャインスピーク代表 木下 薫

頭を小突く、悪口を言う、あいさつを返さない、必要以上にプライベートに干渉する、といったことはパワハラコメント（パワハラ）に当たります。

厚生労働省によると、都道府県の労働局に寄せられた職場での嫌がらせやいじめの相談件数は2019年は約9万件。この10年ほどで約3倍に増加する中で、20年6月からは大企業にパワハラ防止法（改正労働施策総合推進法）が施行され、22年4月からは中小企業にも適用されます。重要な点は、職場でのパワハラ防止のため、雇用管理上必要な措置を講じることが企業に義務化されることです。

職場において、嫌がらせをしたり身体的

もしくは精神的な苦痛を与えたりすること
で、①優越的な関係を背景にした言動、②業務の適性な範囲を超えている、③就業環境を害する、という三つの要素を満たした場合にパワハラに認定されます。

パワハラには六つの型があり、身体的な攻撃、精神的な攻撃、人間関係からの切り離し（隔離・仲間外し・無視）、過大な要求（研修などをしていないのに難しいことをさせる）、過小な要求（能力がある人に対して、明らかに簡単な仕事を与える、仕事を与えない）、個の侵害（私的なことに過度に立ち入る）、です。例えば、「給料泥棒だ」「クビだ」といった言葉、他の社員の前で叱ることは、業務の適性の範囲ではありません。パワハラは、職場の士気や生産性を下げるだけでなく、企業の社会的信用やブランドイメージの低下、安全配慮義務違反の可能性を引き起こします。

企業に義務付けられているのは、事業主の方針の明確化、およびその周知・啓発（就業規則にパワハラについて明記、ポスターを作るなど）、そして相談窓口の設置です。被害者と加害者の相談者は別の人が望ましく、相談で聞き取った内容を精査する第三者機関を別に設けることも適切です。

（第2760地区・愛知県・豊橋南RCにて・ロータリー学友）

私の一冊

八月十五日に吹く風

川崎大師RC 野澤 隆幸

この本の解説に「本書のテーマは、戦時下における命の尊さに他ならない。（中略）この一巻のかんりの部分は登場人物の心の心のディスカッション小説としても読むことができる」とあります。太平洋戦争終結に近いアリューシャン列島を戦場とした語りが始まり、日米両軍の攻防の激しさが生々しくつづられています。戦闘終盤には、不利な戦況にもかかわらず、濃霧が立ち込める海上を、キスカ島から日本軍兵士5200人が奇跡的に無血撤退。この史実のくだりは圧巻です。

旧制中学3年の夏、かつて学徒勤労動員に従事した東芝川崎柳町工場（当時）の戦災跡地の広場に整列して、天皇陛下のいわゆる玉音放送をラジオ録音で聴いたことなど、記憶を呼び戻しながら読了しました。

（第2590地区 神奈川県）



松岡圭祐 著
講談社（講談社文庫）
2017年8月刊



2017年J3リーグでの優勝トロフィー。
エンブレムにはなまはげと稲妻（ブリッツ）がデザイン

ムのためになると思い、すぐに引退を決意した」
理論家の岩瀬氏らしい判断だが、7年越しの交際の末に結婚した妻には、はっきりと伝えてはいなかった。妻は同僚選手の妻から引退を聞いたという。

「大学時代から付き合っていて、いつも苦勞をかけたし、支えてくれた。妻としては私の口から聞きたかったでしょうね。突っ走り過ぎて一番身近な人への配慮を忘れがちになるんです」と今でも反省しているそうだ。

秋田への「情熱と覚悟」 大赤字のクラブ社長に

フロント入りして12年に社長に就任する。当時のクラブ財政は負債が9000万円あり倒産の危機にあった。誰も後任社長に名乗り出る人はなく、岩瀬氏にお鉢が回ってきた。31歳のことである。

「火中の栗を拾うどころの話ではなかった。経営知識がなかったから恐怖感を覚えなかったというのが正直なところでしょう。昔から追いつめられると燃える性格でしたので、とにかく秋田に恩返しをしたい一心でがむしやりに頑張りました」
地元に対する「情熱と覚悟」がないとやってこれなかった、と岩瀬氏は言う。慣れない仕事だったが経営危機をなんとか乗り越え、就任3年目の14年にチームはJ3に参入。当時のJリーグのクラブで、岩瀬氏は最年少社長となった。17年にはJ3で優勝した。この時点でチームはJ2昇格となるはずだった。しかし、昇格に必要なJ2ライセンスを取得することができず、18年もJ3で戦うことになる。



クラブの仲間で、後援会会長の小畑宏介さん

「スタジアムがライセンス基準（照明や大型ビジョンなどの設置）を満たしていなかったからです。選手たちには申し訳ない気持ちでした。スタジアム整備のため18万人の署名が集まり、機運が高まっていきました」

行政もそれに応えて、本拠地となるソユースタジアムに10億円をかけ、照明と大型ビジョンを設置した。岩瀬氏は整備だけでは満足はしなかった。19年9月に新スタジアム構想をぶち上げた。

「ソユースタジアムは、その名の通り陸上競技場。やはりサッカーの魅力を伝え、感じられるフットボール専用のスタジアムが必要なのです。クラブ設立10周年の際に、大型ビジョンに完成予想図を映し出し、大きな反響を呼びました。秋田は食や自然・観光など魅力的な県なのに、人口減少率が高い。Jリーグを起爆剤にした街づくりは効果的だと思います」

J2昇格でスポンサーも増え、後援会組織と合わせると、現在では500社を超える企業から支援を受けているという。マスコットの「ブラウゴン」などチームグッズの売り上げも飛躍的に伸び

た。後援会会長で、秋田東ロータリークラブ（RC）の仲間でもある小畑宏介さんは言う。

「岩瀬さんは頭の回転が速くて、どんなことでも興味を持つ人。大切だと思ったら酒の席でもメモを取っています。目的が明確で秋田に足りないものが見えている。そしてぶれない。地元の間では無いのに、これだけ秋田のことを考えている人はいないと思います」

岩瀬さんは秋田公立美術大学で特任准教授として、地元Jリーグクラブを題材にしたコミュニケーションデザイン講義を受け持っていた。秋田東RCでもU10サッカーフェスティバルを共催するなど、青少年奉仕事業にも力を注いでいる。翌日、チームの練習に同行させていただいた。

「チームが好調な時は練習にはあまり顔は出しません。調子が悪くなると顔を出して、選手たちに声を掛けることもあります。うちのチームはこれまでいろいろと運が良かったと思います。でも運は誰にでも訪れるものではありません。運を引き寄せられる力は、日頃の努力や姿勢だとみんなに言っています」

◆岩瀬浩介（秋田東RC会員）1981年茨城県生まれ。（株）ブラウブリッツ秋田代表取締役社長。茨城県立鹿島高校在学中に2度全国高校サッカー選手権出場。日立化成工業（株）就職。日本大学進学。2000年佐川急便東京SCと契約、06年TDKSC移籍。10年現役を引退。11年秋田フットボールクラブ（株）入社、翌年社長就任。14年社名を（株）ブラウブリッツ秋田に変更。20年、J2入りを果たす。



かった。推薦入試を受けて文理学部に入学。安定した企業へ就職していたので母や親戚には反対されたが、大学へ進学しサッカーの道を選んだ。

「1年間働いて100万円ぐらいの貯金があったのですが、入学金などでほとんどなくなった。学費を免除してもらうため、レギュラーになって特待生になることを目指しました」

もちろん寮費や生活費などにも必要で、深夜アルバイトをしながらの学生生活。実家からは1円の援助も受けなかった。大学に入ってから勉強も楽しくなって教員免許(社会科)も取った。大学4年の時はサッカー部のキャプテンとしてチームを引っ張り、関東大学選抜ベストイレブンに選ばれた。

「関東大学選抜の8割くらいはJリーグ入りを果たしたが、私には声が掛からなかった。その後JFL(日本フットボールリーグ)の佐川急便東京SCに入団。ただ振り返って思うに、まだプロとしての技術は備わっていなかった」

岩瀬さんの社会人サッカー選手としてのスタートだったが、契約3日後に左脚脛骨の疲労骨折が見つかった。1年間ピッチに立てずプレーできない状態が続いた。

「陰では給料泥棒というあだ名も付けられ、つらい立場だった。それにチームのグラウンドは硬い人工芝で、復帰しても自分の左脚には厳しい状況だと思った。そんな時に秋田のTDKサッカー部から声が掛かったのです」

2007年に開催された秋田わか杉国体のために、当時TDKサッカー部はチーム強化を図っていて、強化指定選手として岩瀬さんは選ばれたのだ。天然芝2面のグラウンドなど、練習環境も整っていて魅力的なオファーだった。

「当時TDKサッカー部は地域リーグでJFLよりカテゴリーは下がりますが、自分が活躍する場のある理想的なクラブだと思って、心機一転、秋田で頑張ろうと誓った」

岩瀬さんはチームのセンターバックとして活躍。JFL昇格に大きく貢献した。

「私はもともと国体が終わればお役御免だったのですが、サポーターの方たちが『この縁を大切にしたい』と後援会を立ち上げてくれた。その後援会でお金を集めて、選手を数人雇ってくれることになり、その一人に選ばれたのです。後援会で雇われた身としてはサッカーだけやっていくわけにはいかないと08年からは後援会運営にも携わり、チームの広報的役割もサポートしていた」

しかしリーマンショックで09年、TDKサッカー部は廃部。その後、10年からJリーグを目指すクラブチームとして「ブラウブリック秋田」に移行した。岩瀬氏はクラブ化したこのシーズンをもって29歳での引退を決意した。

「迷いはありませんでした。手術した左脚など限界もあつての引退。選手としてやるより、フロントに入ってチームのために働いた方がこのチー



初年度にもかかわらず、シーズン終了を前に、目標としていた残留を果たしたのは決して簡単なことではない。岩瀬さんは、

「選手はJ2の試合でも自信を持ってプレーをしていますし、開幕前に不安を抱いていたサポーターは安心したと思います。プロは結果が全て。うちのチームの売りはゴールに向かう強い姿勢と球際の強さ。今後も自分たちのサッカーを続けてJ2に定着し、次なるステージに向かえるクラブを目指している」

サッカーに詳しい知識のない筆者などはJ1への昇格をすぐに期待してしまうのだが、選手の経歴を持つ岩瀬さんはその難しさを十分知っている。

「プロスポーツクラブの経営は積み重ねが大事。一歩ずつ半歩でも前に、一段ずつ上につけていきたいと考えています。誤解のないように付け加えますと、元チェアマンの先の言葉は叱咤激励の意味で言われたもので、何くそと思わせてJリーグのチームをつくらせようとしたのだと理解しています」

ブラウブリッツの年間予算は増えてはきたが8億円ほど。J2の22チームの中ではまだ下から数えた方が早いという。クラブの規模を大きくしてJ2の平均14億円にできるだけ近づきたいというのが経営者である岩瀬さんのプランである。

頭の中には少年の頃から見てきた鹿島アントラーズのJリーグでの活躍がある。数々の栄光を手にして地域を活性化させたローレルモデルなのだ。

鹿島のジーコに憧れ Jリーガーを目指した

岩瀬さんは茨城県生まれ。小学2年生からサッカーを始めた。隣家のお父さんがサッカー少年団のコーチをしていて誘われたという。

「両親は物心つく前に離婚して、うちは母子家庭でした。かわいそうだと思ったのでしょうか、隣のお父さんがよく遊んでくれました。この人の誘いがなければ、今のサッカーへの道はなかったと思います」

岩瀬さんは幼少期の両親の離婚をポジティブに話す一方、決して家庭環境が良かったとは言えないと話す。男の子2人を抱える母子家庭は大変だったに違いない。

「自転車で40分ほどかけて鹿島アントラーズの練習をよく見に行きました。サッカーの神様、ジーコに憧れてJリーガーになりたいと思った。サッカーに夢中でした。サッカーをしている時は他の嫌なことを忘れることができた。サッカー留学をしたと思う『ブラジル貯金』をしてポルトガル語を勉強したこともありました」

ジーコからサインをもらったこともある。直接話したことも。

「私がカタコトのポルトガル語で自己紹介すると、『私はジーコです』と日本語で返されました」

岩瀬さんは実力を徐々に発揮して地元鹿島高校に入学。1年生からレギュラーを獲得する。

入学当初の練習試合の際に「お前はディフェンズができるか？」と監督に聞かれ、経験はなかったが試合に出たのが故にすぐに手を挙げ、その後



選手たちの調子のいい時は、声を掛けず見守る

コンバートされました」

2、3年時には全国高校サッカー選手権に出場するなど大いに活躍した。いくつかの大学からはオファーがあったが、Jリーグのクラブから声が掛かることはなかった。

「当時の自分に今アドバイスできれば、技術的にプロは無理だと言ってあげたい(笑)。うちは貧しかったし、勉強も嫌いだだったので大学進学という選択肢はなかった。高卒でJリーガーという夢がつぶれたので、急ぎよ就職先を探しました」

幸い地元企業の企業に就職が決まった。給料も良く、大きな不満はなかったが、

「このまま年を取っていくのかという、危機感にも似たおびえもあった。それにサッカーへの夢が捨て切れなかったんです」

この人訪ねて

I W A S E K O S U K E

岩瀬浩介さん

● 秋田東ロータリークラブ

konohito・tazunete



ブラウブリッツ秋田 J2昇格初年度の目標達成

ブラウブリッツ。ドイツ語で「青い稲妻」。2020年のシーズン、日本プロサッカーリーグのJ3リーグを圧倒的な強さで優勝、天皇杯でも準決勝まで勝ち進み、J1リーグチャンピオンの川崎フロンターレを相手に敗れたとはいえ、粘り強い試合を展開。秋田旋風を巻き起こしたサッカークラブ「ブラウブリッツ秋田」の社長、岩瀬浩介さんが今回の主人公である。

東京から新幹線こまちで4時間弱。JR秋田駅着。ホームに降りると、冷たい風が頬を刺した。地元の人には「11月中旬にしては例年より暖かい」と言うが、東京者にはブルツときた。やはり寒い。気候風土の故ばかりではあるまい、なぜかこの地にサッカーは不毛といわれてきた。過去にJリーグ初代チエアマンの川淵三郎氏に、

「私が生きている間には、秋田にJリーグのチームはできないよ」

と言われ、ムツとした経験を持つ岩瀬さんにとっては、うれしいこの間の成り行きだろう。J2に昇格した昨シーズンは11勝17敗14分で13位。昇格

環境的には決して負けてはいません。ただ、そこに住む人たちの意識が、世界を捉える意識が違いうように感じます。

日常の平和の得難さを訴える武井の作品

初めに「ありとせみ」を紹介しましたが、もう一つのイソップ寓話「まちのねずみといなかのねずみ」(1957年)も、武井は描いています。都会にはおいしいもの、珍しい、わくわくするようなものが本当にたくさんあるけれども、非常にせわしく、危険度が高いことは、現代も変わりません。田舎、地方は都会に比べ質素かもしれないけれども、空気が澄み、田舎ならではのゆったりした穏やかな、平和な時間が流れます。

面白いのは、イソップの時代からこのような寓話が語られていること。「都会×田舎」という図式は2500年以上昔のギリシャの時代からあったようです。地方の「本当の良さ」をもう少し、私たちはアピールした方がよいと思います。このコロナ禍の中、ある意味田舎で暮らす素晴らしさ、地方都市としての岡谷や諏訪の良さをアピールすることが、重要なのではないか。諏訪は武井武雄を生んだ地であり、都会にはない素晴らしいものであふれています。都市で暮らす人と地方で暮らす人のエートスの違いを、もっと分析する必要があるように感じています。

武井の童画は、本当に彼の人となりをよく映していると思います。本館所蔵の『前の憲法 今の憲法』は、1945年から47年までの約3年間、岡谷へ疎開していた時の作品、版画冊子です。武

井は戦争で疲弊した故郷の人々の心に灯りをとめたい、という思いから、同志と「双燈社」という文化団体を立ち上げました。演奏会、展覧会、版画講習会など多彩な活動を展開しましたが、中でも版画活動は、大人から子どもまでに広く版画という芸術手法を普及させ、やがて岡谷に版画の文化を根付かせることとなりました。

この冊子の中で武井は、人は皆平等、今まで偉そうにしていた人も皆、平等なのだ、ということを強調しています。戦前は国家に頭を下げざるを得なかったけれども、平和になった世の中、役人は人民の奉仕者になるんだ、というような、今読むと多少辛辣なことも書いています。武井自身は岡谷市の大地主の出身ですが、人は皆平等という点に非常に強い意識を持っていた、本当の意味での教養人だったのです。彼は古から伝わるからといったも、それを真に伝統的なものとそうではない因習的なものを峻別する、知識や能力をも持っていました。

もう一枚、水彩技法の確かさを証明する作品、私の好きな「みつばちのくに」は1952年作。虫を擬人化するなど大胆な表現。真ん中の花の精が皆に蜜を配っているという絵です。ちよつと毒々しいくらい赤が非常に効き、実に見事な構図と色彩表現です。水彩は上塗りがなかなか難しい。武井の使用している絵の具は透明水彩なので、よくぞここまでと思います。

武井が、故郷の諏訪湖を生涯にわたり愛し続けていたことも、絵から伝わってきます。1966年、72歳の時に描いた「ダビデの竖琴」。子ども向けのキリスト教系の雑誌に掲載された絵で聖書が題材。湖を中心に、川が流れ山々が広がってい

ます。湖は諏訪湖、川は天竜川、山々は八ヶ岳のようにも感じられます。若き日々、羊飼いとしてみても、平和に竖琴を奏でていたダビデ王に、自分を擬しているのかもしれない。幼い頃病弱ではありましたが、旧制諏訪中学へは往復16キロほどを毎日、諏訪湖を眺めながら歩いて通っていました。諏訪湖を中心とした故郷に対する思いは、生涯強かったようです。

武井武雄という人の素晴らしさがどこまで語れたでしょうか。前述の通り、私はよそから来た人間ですが、長野県、岡谷にとつて、武井武雄は宝だと思っています。世界の宝です。フランスのナント、あの「ナントの勅令」の舞台の地ですが、そこにある出版社からも、武井の本が出る予定です。世界中でもっとも知られてよい人です。

芸術は二の次のものではない、人生と共にあるものだ、という精神を持って、クレーのように詩的な香りに満ちた芸術作品を生涯にわたり創作し続けました。「子どもの心にふれる絵」の創造を目指し、その斬新な表現は時代をはるかに先取りしています。一方、私たちの心に、何気ない普通の日々、日常の平和が実は得難くて尊い、ということも訴えかけます。コロナ禍の時代になり、世界中の人々が改めて、穏やかな平和な世界について、考え直した今、武井が築いた世界こそ人々の心に潤いと勇気を与えるのではないのでしょうか。

コロナ禍も落ち着いてきましたら、ご紹介した武井の絵、紹介しきれなかった武井の世界を、イルフ童画館へ、「ホンモノ」をぜひ、観に来ていただきたいと思います。やはり自分の目で見て、自分の心でもって、本物の作品と対峙していただきたいと思います。

(ホスト 岡谷RC)

この思考が大いに役立つはずだ。

こうした物差しで測っても、「武井武雄」というブランドは唯一無二。こんなに斬新で、いつの時代でも新しさを失わない作品を生み出すような感性の人はなかなかいません。私見ですが、地方の人はプロダクトアウト的な考察をしがちですが、まず市場環境を考えた方がよいのでは。今の時代のカスタマー目線で捉えても、武井は実に素晴らしい。不適切な比喩を許していただければ、爆発的な人気商品ではないが、市場のニーズには十分応え得る安定した商品といえるでしょう。

とはいえ、イルフ童画館は一地域の公立館。まずは皆さんに知ってもらわなければ、ということとで全国巡回展を企画。すると集客数は10万人を数えたのです。次に、武井作品を活用したデザインTシャツやパーカーを制作。原宿に店舗を持つ、若い人に人気のブランドとコラボしました。最初は「武井武雄？ 誰？」という若いデザイナーたちの反応でしたが、作品を見せたらすぐに「ぜひ、作りたいです」となりました。

そして、岡谷シルクを素材に、雑誌『装苑』や文化服装学院と岡谷市がコラボした「キヌコレ」。岡谷市で学生の皆さんがデザインした作品のファッションショーを開催、学生に当館を見学してもらい、武井作品からヒントを得たシルクのドレスも制作されました。今の若い人たちの感性にも、彼の芸術は訴え掛けるものがあるのです。

長野県は、今まで移住希望県としてナンバワンを誇っていましたが、ここに来て3位に落ちました。コロナ禍の中、生活を考えると東京からの距離がものを言うのか、1位2位は山梨と静岡。自分たちを売り込みたいとき、まず自分たちのポ

ジシヨニングや周辺の環境を考えるべきです。市場のターゲットは？ ターゲットの人たちは何を考えているか？ などを考えることが大切だと思います。僣越ながら「考える」の元の意味は「比較する」ということだそう。『相対的』にものを捉える」ということ。常に競合する多くの他者と自らをいい意味で比較し、自分の位置を確認する。「compare」、相対的にものを考えていく姿勢を持つことは極めて重要です。

世界をマーケットとして考えたときに、また地方であってもそう考えるべきですが、他者が何を考えているか、他者と比較しながら自らの位置や優位性を考えた方がよいと思います。

日本の「地方」の良さは 自信を持って世界に発信できる

私がヨーロッパ滞在中、森喜朗首相(当時)の「日本は天皇中心の神の国」という発言が、一国の首相の発言ということで強く報道されました。とても恥ずかしかった記憶があります。この発言は批

判されてしるべきではありませんが、私たちも森元首相のような思い込みや、閉鎖的な思考を、どこかで持っていないでしょうか。

例えば、私たちにとって「世界」とは何か、と考えるとき、その範囲は西ヨーロッパやアメリカで完結してしまいがちなところが残っていますか？ それらに多少のコンプレックスを抱きながら。現代の私たちには当然、もっと多様な「世界」が広がっているはず。日本のエンタメ業界は世界から遅れている、日本の自転車道の整備は世界に比べ遅れている、というときの「世界」はどこを指しているのでしょうか。もっと違った視点と意識で世界を捉えるべきだと思います。

今の日本の「地方」は結構いい線を行っていると思うのです。世界に向けてということと考えると、もう少し自信を持って日本の力、諏訪のような「地方」をアピールしてもいいのではないかと。先ほどのモントルーも小さな一地方都市ですが、有名なジャズフェスティバルの開催やコンベンションシティとしての立ち位置から、まさに世界的に知られた町となっています。諏訪や岡谷も

■イルフ童画館館長

山岸 吉郎



1953年 神奈川県小田原市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、広告代理店に勤務。98〜2002年 ベルギーのブリュッセルに駐在。10年 長野県岡谷市の市立イルフ童画館館長就任、現在に至る。

共著として『別冊太陽216 武井武雄の本 童画とグラフィックの王様』平凡社、14年、企画編集に『武井武雄—イルフの王様』河出書房新社、14年など。

岡谷市 イルフ童画館
〒394-0027 長野県岡谷市中央町2-2-1
TEL 0266-24-3319 ウェブ <https://www.ilf.jp>



学んできた画風と、今後自分が進むべき画風に苦
しんでいるような印象です。武井が描こうとして
いた作風は、当時一般的だった写実的なものでは
なく、多少印象派的、あるいはデフォルメされた
絵だったのだと思います。その点からも、写実性
の要求が厳しくない「童画」というジャンルを選
んだのかもしれない、と私は思っています。

彼が童画家になった遠因には、旧制中学の頃に
出合った印象派の影響があったようで、「童画」
は武井にとって常にアバンギャルドを意味してい
ました。武井ばかりでなく、当時の西洋画家を目
指した若者たちが、時代の権威とのギャップに悩
んでいました。ですから、そんな近代日本美術界
の紆余曲折のおかげで、私たちは武井武雄という
芸術家から「童画」という宝物を、受け取ること
ができたのも事実です。

クレーと武井の共通点

私がイルフ童画館で初めて見た武井作品は、戦
後の木版画でした。見てすぐ、本館の学芸員だっ
た今井さんに「武井武雄にパウル・クレーの影響
はないの？」と聞いたのが始まりです。戦後、武
井本人もクレーの影響を受けたと認めています
が、クレーと武井の絵の類似性を初めて語ったの
は、残念ながら私ではなく飯沢匡（いひざさ けん
94）さんだと思います。60年代のNHKのテ
レビ番組「ブーフーウー」の脚本を書いた人とし
て有名ですね。でも、ぱっと武井の絵を見れば、
誰もがクレーの香りがすると感じると思います。
パウル・クレー（1879～1940）はスイ

ス出身の画家です。幾何学模様の絵が有名ですが
「Flora on sand」という絵は「砂の上の植物群」
と邦訳されています。あれ？ と思われる方もい
らっしゃるでしょう。吉行淳之介の小説に「砂の
上の植物群」があります。この小説で私はクレー
を知り、谷川俊太郎が書いているクレーに関する
エッセーなども読み、クレーがだんだん好きに
なって、部屋に何枚か飾るようになったほどです。
日本の文学者たちがクレーの絵に触発されて創作
をしたように、クレーはとても詩的な画家だと思
います。

パウル・クレーが日本に紹介されたのは遅く、
武井の言では、「僕らが学生の頃はまだ紹介され
ておらず、戦後、デパートでクレー展が開催され
た時、いの一歩で見に行つたよ」とのことです。
その場で、クレーの複製画を購入したそうです。
でも、戦前に描いた武井の絵、つまりクレーを知
らない時代に描いた絵を見ても、とてもクレー的
な感覚、似たような感性を持っていることが分か
ります。それは、この諏訪という環境とスイスの
環境が近いからかもしれません。

仕事で私がヨーロッパに滞在していた時、スイ
スのモントルーという小さな町に行つたことがあ
ります。眼前に広がる美しいレマン湖からアルプ
スを眺めたことを、今でも思い出します。岡谷で
諏訪湖越しに八ヶ岳を眺めると、その美しさは同
質のもの、変わりません。本当にきれいです。

後付けの理由のようですが、清々しい諏訪湖エ
リアは美しい山々、諏訪湖、そして精密機械の地
ということだ。「東洋のスイス」と呼ばれますよね。
クレー同様、武井の澄んだ感性はこの地に生まれ
たからこそ、磨かれたのではないのでしょうか。

地域の活性化に必要なこと

実は私は諏訪の人間ではありません。以前は広
告代理店に勤めていました。民間のノウハウを取り
入れ、街の活性化を狙った岡谷市のまちづくり
マネジャーとして、採用された人間です。それま
で岡谷には全く縁はありませんでした。

岡谷の活性化については、まず「ものづくり」
と知っている人が今も多くいます。岡谷市の発展
の歴史をたどると、確かに時計、シルクなど、も
のづくり産業がメインでした。でも、今という時
代、世界を対象に考えてみると、この街のブラン
ドは「武井武雄」ではないでしょうか。私は武井
を中心に据え、そこから日本中に発信する戦略を
考えた企画書を書いたのです。その企画書がきつ
かけかどうか、市役所から館長になりませんか？
と打診があり、私はイルフ童画館の館長に就任し
ました。かように広告代理店時代に培ったマーケ
ティング思考は、美術館の館長になった以後も大
いに役立っていると思っています。

マーケティングの最も基本的な考え方は四つの
P、Product（商品・サービス）、Price（価格）、
Place（立地・流通・販路）、Promotion（販促・広
告）と言われ、実践していくにはまず、自分たち
が置かれている環境を分析します。そのために使
われるフレームワークが三つのC。市場（顧客・
Customer）、競合（Competitor）、自社（Company）
に分け、企業を取り巻く環境や、戦略を決めてい
くときの分析に活用します。美術館のような非営
利組織も、地域ブランドによる活性化においても、

に練り上げた私家本の作品群です。

紙のご先祖に当たるパピルスで本を創ろうと、その栽培からスタートした作品まであります。高岡螺鈿、寄木細工、ゴブラン織など多様な技術や表現方法を駆使、その美しさから「書物の芸術」「本の宝石」とまで称され、約300人の会員にのみ頒布されました。139作品が刊行されたものの、個人で全巻保存は稀です。『刊本作品』の中には

1冊で200万円くらいする本もあります。

かようにさまざまな芸術活動をした人ですが、本質的には画家、童画家であったことは間違いありません。美術学校では油彩画を学びましたが、童画においては水彩中心で、晩年になると水彩にクレヨンを含めた絵が中心になりました。ですから、油絵はあまり残っていませんが、東京美術学校（現東京藝術大学）に入学した19歳の時のエ

チュードで、油彩による風景画が残っています。「1914年」と絵の右下に記されています。

諏訪の人が東京の学校に進学すると利用できる寮「長善館」が巣鴨にあり（現在は調布市）、そこにいった頃の絵のようです。何と、後に東京裁判の結果、収容や刑の執行が行われた「巣鴨プリズン」を描いた絵らしいのです。木々の表現が非常に素晴らしい。武井は旧制諏訪中学時代、文芸雑誌『白樺』を購読し、早くも印象派やゴッホやゴーギャンらの後期印象派の洗礼を受けていました。この油絵は確かにルノワールを感じさせます。

美校の油彩の先生は日本の西洋絵画導入の中心人物・黒田清輝（1866～1924）と、後輩で盟友でもある藤島武二（1867～1943）。パリで、黒田は印象派が超前衛芸術として登場した時代に、それ以前のアカデミックな古いタイプの絵を学んできた人です。しかし、当時の学生たちは、既に武井同様にゴッホやセザンヌを知っていました。ですから、一部の野心的な学生は卒業制作の自画像に、印象派以降のトレンドを積極的に取り入れて描く。すると、教授陣には「何だ、これは」となり、あまり良い成績をもらえなかったようです。武井の10年ほど先輩の藤田嗣治（1886～1968）は、黒主体の色遣いで自画像を描き、黒田に一番悪い点を付けられた、という逸話が残っています。

ですから、その後にフランスに留学した卒業生たちは、現地では「古いな、その画風変えろ」と言われました。ブラマンクが佐伯祐三（1898～1928）の絵を一喝した話は有名ですね。

1919年の武井の卒業制作の油彩自画像には、表情に将来を悩んでいる様子が出ています。

ありとせみ 提供：イルフ童画館

武井武雄の世界

イルフ童画館は、子ども向けの絵本や雑誌を舞台に絵を描いていた、長野県岡谷出身の画家・武井武雄（1894～1983）の絵を中心に展示を行っています。武井は童話に添える絵を芸術の域にまで高め、「童画」と命名しただけでなく、版画、玩具や造本芸術、グラフィックデザインなど、実に幅広い分野で活躍しました。館名の「イルフ」は「古い」を反対に読んで新しい、という意を含めた言葉で武井の造語です。

イルフ童画館館長 **山岸 吉郎**
Yoshiro Yamagishi

近代日本美術界の 紆余曲折を経て生まれた 「童画」

コロナ禍の世界になった今、モノの生産性を重視し、音楽なり絵画あるいは小説、詩など芸術の世界は「生活の余裕を持った時に初めてかなえられるもの」、二の次だね、という雰囲気が出されました。一方、このような分野に対し、私たちはどのような形で支援をしたらよいのだろうか、という議論も続いております。

現在の状況を踏まえ、初めに武井武雄の一枚の絵を紹介したいと思います。「ありとせみ」という童画です。戦前から続く絵本雑誌『キンダーブック』に1964年、掲載されました。絵の題材は日本の私たちが「アリとキリギリス」として知っている、イソップの寓話です。ギリシャのような地中海沿岸の温暖な地域にはセミはいますが、北方ヨーロッパには生息しません。寓話のセミはギリシヤやドイツで紹介される過程でキリギリスに変化し、その形で日本に入ってきました。私たちはキリギリスでなじんでいます。

しかし武井はイソップの原型通りセミ。セミ自体は非常にリアルに描いてあるのに、ギターを背負った姿は「渡り鳥」風で、ちよつとおちゃら

けていますね。文章が添えてあります。「なつのあいだ、せみは、まいにち うたうたい。ありは、せつせと えさあつめ。ふゆに なつても、ありは、えさにこまりませんが、えさなしの セミはどう する ことでしょうか。」

結末を書いていません。実は原型のイソップにも結末はありません。この話が世界中に伝わる中で、勤労こそ美德という話になりました。イソップの元の寓話でもなぜ結末を書いていないのか？それは、アーティストであるセミ（キリギリス）は怠け者ではない、アーティストは魂を懸けて音楽を提供することにより、人々の人生に潤いを与える存在である、という意味が本来あるからでしょう。絵に添えてある文章は武井が書いたものではありませんが、人生には音楽も必要だという気持ちで、武井もこの絵を描いていると思います。武井武雄とは、いつもこのようなことを考えていた人であります。

彼は長野県諏訪郡平野村（現岡谷市）の裕福な地主の家に明治27年生まれました。芥川龍之介の2歳下の世代の人。明治、大正、昭和と戦前のファシズムに邁進した時代から太平洋戦争での敗北、戦後の復興、と近代日本の激動をつぶさに見てきた画家で、大正期、子どものための文化が開花した頃には、「児童文化のダ・ヴィンチ」とまでいわれ、多岐にわたり活動した人でありました。

童画が中心でしたが、多方面で活動をした人で、特に版画は芸術性が高く、子ども向けの画という枠には完全に収まりません。有名なものに、『刊本作品』という造本芸術のシリーズがあります。本を一つの総合芸術の対象と捉え、装丁デザイン、物語、挿絵の構想から印刷や製本に至るまで独自

2 月は平和構築と紛争予防月間です
2 月 23 日はロータリー創立記念日です

Rotary Global Media Network

武井武雄の世界

イルフ童画館館長 山岸吉郎

4 65

シリーズ この人訪ねて

岩瀬浩介さん 秋田東 RC (第 2540 地区)

記事・山本朋史 撮影・工藤隆太郎

9 60

卓話の泉

パワハラに注意！

木下 薫

13 56

私の一冊

川崎大師 野澤隆幸

13 56

ロータリー 俳壇

◆ 稲畑 汀子 選

14 55

ロータリー 歌壇

◆ 佐佐木幸綱 選

14 55

ロータリー 柳壇

◆ 三遊亭白鳥 選

14 55

友愛の広場

同時多発テロ直後の NY で例会に出席して

熊本水前寺公園 小糸興紀

16 53

米山奨学生、広島バーチャル研修旅行に参加

東京米山友愛 朴 貞子

オーストラリアのクラブとの合同例会に挑戦 泉佐野 貴志 豊

札幌五輪とロータリアン

高崎シンフォニー 金子秀隆

クラブ事務局員から市議会の副議長に

根室西 倉又良春

◆ 私の宝物

ロータリー・アット・ワーク

カードゲームで SDGs

子どもが問題解決を探る

松江南ロータリークラブ

新千葉／上尾／

東京田園調布 RC・東京高校 IAC／

宇都宮陽東／碧南・高浜／那覇北／我孫子／

ポリオ根絶チャリティークラシックカーラリー

実行委員会 (第 2570・2770 地区)／

京都紫野／川口／鳩ヶ谷武南／

宇部・宇部東・宇部西／第 2570 地区／朝霞／

東京江東／氷見／第 2790 地区



20 49

障害児が親子で安心して鑑賞できる映画上映会

別府 沼田中央 高槻 中津 大阪中央

地元高校の吹奏楽部に演奏の機会を

第 2530 地区

ポリオ根絶に向けお寺でコンサート

レディロータリアンとの交流の集い

壁画で街を明るく防犯につなげる！

びわ湖クリーンデーの開催 恵みの湖を次世代へ

創立 35 周年で駅前に時計塔寄贈

ロータリー奉仕デー 献血をありがとう

第 2580 地区東分區

声

11 月号の感想

29 40

表紙 横組み 「窮鼠 (きゅうそ) 猫を噛 (か) む」 五十嵐仁之

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆ 本誌中の RC はロータリークラブ、RI は国際ロータリーの略です。

◆ 横組みの目次は、反対側の表紙を開いた 3 ページにあります。

◆ 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆ 表紙については横組み 38 ページを参照。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp



共に楽しもう ロータリーという贈りものを



私たちは皆、入会を勧められてロータリー会員となり、
これが素晴らしい贈り物だったことを知りました。

My ROTARYの
「会員コーナー」から入会候補者を紹介して、この贈り物を
多くの人と分かち合いましょう。

入会候補者をご紹介ください

my.rotary.org/ja/member-center

Rotary Global Media Network

ロータリーの友

2

2022
FEBRUARY
VOL.70 NO.2

SPEECH

武井武雄の世界

山岸 吉郎さん

この人訪ねて

岩瀬 浩介さん

秋田東ロータリークラブ

卓話の泉 私の一冊

ロータリー 俳壇・歌壇・柳壇

友愛の広場

ロータリー・アット・ワーク